

市民と議会の情報交換広場
富津市議会報告会 2016



報告書

目 次

開催概要	……………1
第1章 議会報告会について	
1. 総務産業常任委員会の報告資料	……………3
2. 教育福祉常任委員会の報告資料	……………3
3. 地方創生研究会の報告資料	……………4
4. 財政問題への議会の取り組みについて	……………4
第2章 意見交換会について	
1. 各テーマの意見交換会結果について	……………5
2. 各グループ・各テーマの意見交換会記録	
・意見交換会の様子	……………7
・各グループの模造紙・発表内容	……………8
第3章 アンケート結果について	
1. 参加者アンケートまとめ	……………4 4

開催概要

開催日時

- | | | | |
|---------------------|-----------|------|-----|
| 【1日目】2016年11月15日（火） | 富津市民会館にて | 参加人数 | 34名 |
| 【2日目】2016年11月16日（水） | 富津市役所5階にて | 参加人数 | 28名 |
| 【3日目】2016年11月18日（金） | 富津公民館にて | 参加人数 | 18名 |

開催内容 各日程とも内容については下記のとおり同様のものを行いました。

【第1部】 富津市議会報告会

- 1) 総務産業常任委員会の報告
- 2) 教育福祉常任委員会の報告
- 3) 地方創生研究会の報告
- 4) 財政問題への議会の取り組みについて

【第2部】 意見交換会

【テーマ】

住みやすいまちづくり～気になること・困ったこと

【進行方法】

- ・会場入り口の受付で配布資料（次第・アンケート用紙・報告資料）を配布。それと同時に席札表によりグループ分けをさせて頂いた。大体7グループ（各グループとも6～10名程度）に分かれ、まずは第1部の議会報告会を傍聴頂いた。その後、多少のグループごとの人数調整をさせて頂き、第2部のグループ意見交換会を行った。
- ・各グループには、富津市議会議員がコーディネーターと補佐役として2名入り、第2部の討議の進行サポートを行いました。グループによっては、市民の中から「進行役」「書記」「発表者」を決めるところもありましたが、それぞれのグループでテーマを絞り込んでもらい、討議を行いました。

（意見交換会ルール）

- 1) 自由奔放に意見を出してもらうこと。
 - 2) たくさんの意見を出してもらうこと。
 - 3) 他の人から出された意見への批判は絶対にしないこと。
 - 4) 他の人からの意見を聞き、自分の意見を変えても構わないこと。
- ・討議の時間は70分間とし、進行方法としては、まず各自の意見を付箋に記入し模造紙に添付し、それをもとにグループ意見交換会を行い、最終的にグループの代表意見を「自分たちで出来ること」「議会・行政にお願いしたいこと」に分けて纏めてもらいました。
 - ・討議終了後、休憩時間中に各グループの模造紙を発表場所に張り出し、他のグループの内容を自由に閲覧できるような形を取りました。休憩後は、各グループの発表者から、どのようなプロセスで代表意見を取りまとめたか等を発表頂きました。

当日のスケジュール

時間	所用時間	内容
17:55 ~ 18:00	5分	お願い・注意事項連絡
18:00 ~ 18:04	4分	開会式 開会宣言 議長挨拶 平野 明彦 議長
18:05 ~ 18:09	4分	議員紹介
18:10 ~ 18:35	25分	第1部 議会報告会 総務産業常任委員会報告 教育福祉常任委員会報告 地方創生研究会報告 財政問題への議会の取り組みについて
18:36 ~ 18:39	3分	準備休憩
18:40 ~ 19:40	60分	第2部 グループディスカッション テーマ「住みやすいまちづくり ～ 気になること・困ったこと」 (ディスカッション方式) 1. 簡単な進行説明・自己紹介 5分程度 2. 個別にポストイットを使って意見提出 15分程度 3. グループ全員で意見集約に向けてディスカッション 20分程度 4. グループ全員で代表意見を取りまとめ 20分程度 「自分たちで出来ること」「行政・議会にお願いしたいこと」
19:41 ~ 19:58	17分	各グループによる発表 アンケート記入・諸連絡事項伝達
19:58 ~ 20:00	2分	閉会式 主催者御礼挨拶 平野 明彦 議員 閉会宣言

【開会式】

(開会宣言)



議会改革推進研究会
会長 石井 志郎

(議長挨拶)



富津市議会
議長 平野 明彦

第1章 議会報告会について（資料添付）

●総務産業常任委員会の報告資料

富津市議会 総務産業常任委員会

＜ ふるさとふっつ応援券附 ＞

平成27年度	件数(件)	寄附金額(円)	平成28年度	件数(件)	寄附金額(円)
4月	5	1,040,000	4月	415	5,722,000
5月	33	2,410,000	5月	359	5,064,000
6月	48	5,900,000	6月	431	9,074,000
7月	61	2,495,000	7月	567	10,156,586
8月	23	420,000	8月	443	5,846,000
9月	45	970,000	9月	716	9,847,000
10月	61	1,064,000	10月	1,055	15,485,000
11月	74	1,049,000	11月		
12月	340	8,115,000	12月		
H28.1月	60	1,060,000	H29.1月		
2月	63	775,000	2月		
3月	137	2,310,000	3月		
計	950	27,608,000	計	3,986	61,194,586

＜ 公共施設等総合管理計画 ＞

公共施設維持管理基金設置 平成27年度 1億5千万円 後年度以降も積み立て実施
 解体予定 平成28年度 旧富津市消防本部（小久保） 旧消防富津出張所（西川）
 旧消防団第2分団第1部詰所（下飯野）
 平成29年度 旧天羽行政センター（湊）
 平成30年度 旧市役所第2庁舎（湊）
 平成31年度 旧富津市社会体育館（小久保）
 売却予定 平成28年度 旧関豊小学校 ※ 旧藤南小学校（売却年度未定）

＜ 有害鳥獣問題 ＞

農作物被害 平成25年度 2.1.5ha 被害金額1,535万8千円
 平成26年度 2.9.1ha 被害金額1,653万9千円
 平成27年度 2.6.9ha 被害金額1,701万5千円
 捕獲頭数 平成25年度 イノシシ1826頭 サル148頭 シカ90頭
 平成26年度 イノシシ2716頭 サル103頭 シカ114頭
 平成27年度 イノシシ2757頭 サル96頭 シカ213頭
 農作物被害対策事業費
 平成25年度 2612万1千円
 平成26年度 2628万1千円
 平成27年度 3654万4千円
 平成28年度 6176万9千円

【発表者】



総務産業常任委員会
委員長 平野 英男

●教育福祉常任委員会の報告資料

富津市議会 教育福祉常任委員会

平成28年11月1日現在 市内小中学校 児童・生徒数一覧

小学校	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	
青葉小	103	3	108	3	107	3	106	3	113	3	95	3	633
富津小	27	1	37	2	34	1	40	2	34	1	45	2	211
龍野小	37	2	31	1	33	1	30	1	29	1	46	2	206
大貫小	39	2	33	1	32	1	39	1	36	1	41	2	209
笠野小	20	1	20	1	24	1	22	1	16	1	29	1	131
佐賀小	14	1	10	1	14	1	13	1	19	1	9	1	79
藤小	19	1	22	1	18	1	22	1	21	1	31	1	133
天海山小	5	1	10	1	6	0.5	8	0.5	8	1	8	1	43
竹園小	3	1	12	1	8	0.5	6	0.5	10	1	3	1	41
金谷小	8	1	3	1	5	0.5	7	0.5	12	1	3	1	38
南小	7	1	14	1	16	1	14	1	14	1	16	1	69
合計	282	13	300	13	292	11.5	308	12.5	312	13	329	14	1829

中学校	1年		2年		3年		合計
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	
富津中	164	5	181	5	165	5	510
大貫中	56	2	61	2	79	3	197
佐賀中	23	1	24	1	13	1	60
天羽中	44	2	60	2	47	2	151
天羽東中	14	1	16	1	13	1	43
合計	201	11	245	11	218	12	667

小・中合計 3,186人

放課後児童クラブ一覧表

クラブ名	実施場所	電話番号
オレンジクラブ	富津390-34 富津保育園	87-2104
青楓放課後児童クラブ	青木二丁目12-8 G号・F号 青楓保育園隣	80-4787 27-0802
青木遊嬉塾	青木二丁目9-18 青楓保育園近く	80-1123
いいのこどもクラブ	下飯野154 龍野小学校余裕教室	87-1108
あそび塾	小久保114 大貫小学校余裕教室	86-2804
きぬキッズ	龍岡889-1 佐賀小学校余裕教室	090-8874-538 8

地域密着型介護老人福祉施設一覧

施設名	所在地	電話番号
サテライト特異やまぶき苑	富津市豊岡1434-1	0439-80-8777

地域密着型通所介護事業所一覧

施設名	所在地	電話番号
富津シニアガーデン	富津市藤部2043	0439-29-8140
かずさ三条の里	富津市下飯野998	0439-80-1171
デイサービス富津太陽	富津市青木4-5-13	0439-68-0273
デイサービスふれあい	富津市岩瀬739-10	0439-85-4245
デイサービスさくら	富津市岩瀬848	0439-27-1622
ヤックスデイサービスセンター富津	富津市千種新田1244	0439-80-5687
デイサービスセンターきんこくの家	富津市栗533-4	0439-70-6100
デイサービス富土苑	富津市滝999	0439-47-3778
天羽南デイサービス	富津市不入3224-1	0439-80-7727
デイサロン藤	富津市竹園1005	0439-87-3777
デイサービスセンターあさひ	富津市上後285-1	0439-68-0835
デイサービスセンターやまぶき	富津市豊岡1768	0439-80-8220

【発表者】



教育福祉常任委員会
委員長 渡辺 務

●地方創生研究会の報告資料

富津市議会 地方創生研究会

今年4月に富津市議会議員選挙があり、16名の議員が選出され、新たな体制でスタートしました。6月24日に議員の全員協議会を開催し、2つの研究会(議会改革推進研究会と地方創生研究会)が設置され、各7名の議員で構成し、議長・副議長がオプザーバーとして就きました。地方創生とは、人口減や雇用減に苦しむ地方の活性化を目指しています。以下に「地方創生研究会」の発足から、今までの活動内容をまとめました。

- ▼第1回(6月24日) 2つの研究会への議員の割り振り、各会の会長・副会長を決める。
- ▼第2回(8月2日) 研究会のテーマを検討する。空き家・空き地対策、人口減少対策としての里山の復活、富津市の価値創りなどが提案されたが、最終的に「公共交通システム」に決まる。このテーマの研究期間を1年とし、月1回程度の開催とする。
- ▼第3回(9月2日) 市内路線バスの現状について、市の担当者から説明を受け、その後、質疑応答。
- ▼第4回(10月17日) 市内路線バスの調査方法の協議、及び路線バス乗車担当の決定。福祉有償運送とウーバー(UBER)の仕組みについて学習。
- ▼第5回(11月14日) 全員で路線バス調査結果を発表。その後、近隣市のデマンドタクシーの掲載を検討し、実施日の協議。

車を運転しない市民からの相談で、圧倒的に多いのが「病院・買い物に行くのに不便」「便利で、謝礼金の市民の足を考えてもらいたい」との声。現在、富津市は年間約4千万円を赤字路線バスに補助しています。まずは、この研究会で富津市の状況にあった公共交通システムを考え抜き、その実現に取り組みしていきます。

● 地方創生研究会メンバー

① 諸岡賢隆 ② 千倉淳子 ③ 山田重雄 ④ 松原和江 ⑤ 藤川正美 ⑥ 永井庄一郎 ⑦ 福原敏夫

富津市議会 議会報告会・配布資料 2016年11月

●財政問題への議会の取り組みの報告資料

財政問題への議会の取り組み

- 平成27年3月定例会から、予算審査特別委員会・決算審査特別委員会を、行政のチェック機能としての役割を強化するために議員全員で行ってまいりました。
- 平成27年度予算を議決する際に、富津市議会では初となる付帯決議(下記の内容)を付して可決しました。

付帯決議の内容

従来の中期収支見込みから更に踏み込み、「中期及び長期の財政計画」を策定し、計画的な財政運営に努めること。
各事業計画について、財政計画との整合性を図り適切に遂行すること。
財政計画及び事業計画は、透明性を保ち、市民・議会への周知に努めるとともに、必要があれば計画期間内であっても見直しの対象とすること。

- 平成26年度、議員の報酬月額を4%を減額しました。
- 平成27年度、議員の報酬月額を10%を減額しました。
- 平成27年10月から市議会議員の中から選任されている監査委員の報酬の支給を廃止しました。
(これにより議員から選出されている付属機関等の各委員の報酬は全て削減しました。)
- 平成28年4月から平成32年3月までの間、議員の報酬月額を20%を減額することとしました。
- 平成28年市議会議員一般選挙後からの議員定数を、18人から16人へ2名削減しました。

- 6 -

【発表者】



地方創生研究会
会長 藤川 正美

【発表者】



平成27年度決算審査特別委員会
委員長 福原 敏夫

第2章 意見交換会結果について

1. 各テーマの意見交換会結果について

1) 各意見交換会の内容を通して、自分たちで出来ること（まとめ）

3日間・計18グループに分けての市民との意見交換会において、「住みやすいまちづくり」を創り上げていくにあたり、自分たちで出来ることとして下記のような意見が出ました。

【地域内の協力体制の向上について】

- ・まずは自分たちで行えることは、自分たちで行っていくようにする。
- ・ゴミ集積所におけるゴミ捨てのマナーやルール作りを地域で話し合っ決めていく。
- ・その他のことについても意見交換が出来るような話し合いの場を増やしていく。
- ・地域住民で、美化運動・防犯パトロール・防災対策（自主防災組織）を行っていく。
- ・道端等ですれ違ったりした際に、お互いに挨拶を交わすようにし、地域内の交流を深める。
- ・市外から引っ越してきた方等を受け入れる体制づくりを検討する。

【行政との連携について】

- ・市に情報を伝えていく。
 - ・空き家情報（市が空き家対策を講じやすくなるように）
 - ・街路灯が足りない場所等の情報（安全安心なまちづくり）、等
- ・もっと市政に関心を持ち、市民の声を上げていくようにする。（他人任せ、無関心からの脱却）

2) 各意見交換会の内容を通して、行政・議会へのお願いごと（まとめ）

行政へ下記のような対応を検討して頂けないかとの要望が出ました。議会としましても検討を重ねていくとともに、富津市に対して対策の検討をお願いしていきたいと思います。

【情報公開について】

- ・行政・議会が何をやっているか良く分からないので、もっと市民にわかりやすく情報を伝えて欲しい。
- ・広報誌の内容が分かりにくいので改善して欲しい。
- ・火葬場や浅間バスストップ等、市民に影響を及ぼす事業の情報が伝わって来ないので、しっかりと伝えて欲しい。

【行政・自治会・議会と市民との連携について】

- ・市民で対応できるものは対応していくが、その範疇を超える部分は行政がしっかりと対応して頂きたい。
- ・自治会に困っていることを相談しても、結果を教えてもらえず、対応してもらえているのか分からないことがある。
- ・市民と意見交換の場をもっと作ってほしい。
- ・市に相談にいくときに市役所窓口の態度が悪いときがある。改善して欲しい。

【公共施設について】

- ・図書館、道の駅、病院、学童保育施設等の建設を検討して欲しい。
- ・老朽化した学校施設の改善を図ってほしい。
- ・学校の空き教室や市有財産の有効活用を考えてほしい。

【公共交通について】

- ・交通弱者対策のためのデマンドタクシーの検討や、現在走っているスクールバスに住民も乗れるようにしてほしい。
- ・市から補助金が出ているにも関わらず、ほとんど乗客がいない公共バスを見受ける。

【空き家・耕作放棄地問題について】

- ・空き家においては、雑草やゴミ等の管理が不行き届きで、防災・防犯の面で不安を感じるので、なんとかして欲しい。条例を作れないのか。

【交通インフラ整備について】

- ・舗装・U字溝・防犯灯・通学路や基幹道路等の整備にもっと力を入れて欲しい。
- ・狭い道路でスピードを出す車が多いので対策を検討して欲しい。

【観光PRの強化・地域活性化について】

- ・各種団体が繋がりを持てる場を作ってほしい。
- ・産業まつりを復活させてほしい。
- ・農業体験等で農作物のPRをしてほしい。
- ・魅力ある商品づくりに力を入れてほしい。

【有害鳥獣対策について】

- ・有害鳥獣（特にイノシシ）の被害が大きいのので、対策を講じて欲しい。

【人口減少問題について】

- ・若者が出て行ってしまふ。
- ・働く場所がない。

3) 今後の対応について

今回、皆様から上げて頂きました要望については、市と共に協議し、市で対応できるもの・市で対応できない（もしくは対応しづらい）もの等を精査してまいりたいと思います。

その上で、法令や予算等の関係で対応が難しいもの等が出てくるかと思いますが、「住みやすいまちづくり」を目指して、出来るだけ前向きに対応してまいりたいと思います。

その後、進展があったものについては随時「議会だより」や「議会ホームページ上」にて経過をお伝えしてまいりますので、ご理解の程よろしく申し上げます。

2. 各グループ・各テーマの意見交換会記録（意見交換会の様子）

プログラム	
富津市議会・議会報告会2016	
〔日時・場所〕 本会場：2016年12月18日（土） 富津市議会 本ホール 本大会場：2016年12月18日（土） 富津市議会212-104会議室 東大会場：2016年12月18日（土） 富津市議会 多目的室 本会場 18:00-20:00（開場 17:30）	
以下の目的のため、議会報告会を開催します。 ・日々の議会活動の内容を理解していただく。 ・市民のみならずの声を聞き、市政に活かす。	
18:00	開会
18:01	議長あいさつ
18:04	議員紹介
18:10	第1部 議会報告会 1. 総務兼常任委員会報告 2. 教育福祉常任委員会報告 3. 地方創生研究委員会報告 4. 財政関係への議会の取組について
18:35	休憩（第2部準備）
18:40	第2部 意見交換会 『住みやすいまちづくり～気になること・困ったこと～』 （自由タイムスケジュール）
	1. 簡単な進行の説明 5分程度 ～18:50
	2. 個別での意見提出（付箋に書き出す作業） 10～15分程度 ～19:00
	3. グループでの意見集約（開示した付箋同士をまとめる） 15～20分程度 ～19:25
	4. グループでの意見まとめ（発表する内容をまとめる） 10～15分程度 ～19:40
	5. グループごとの発表（各組のコーディネータによる発表） 各組5分程度 ～19:55
19:58	謝辞まとめ
20:00	閉会（アンケートにご協力をお願いします）

【主催】富津市議会 【担当】議会改革推進研究会

ご来場いただいた皆さまへ

- 議会報告会を開催するにあたり、下記のルールをお守り下さりますようお願い申し上げます。
 (1) 開会時から閉会時までの間は、携帯電話の電源はオフにしてください。
 また進行を妨げるような音聲（携帯電話の着信音、着信音）はお控えください。
 (2) 全体での質問タイムは設けておりませんが、アンケートによる質問をお受けしております。
- 第2部意見交換会の進め方
 (1) 下記の進め方で行って自由な意見をたくさん出し合うようにしてください。
 ・自分と異なる意見であっても、「他人の意見を批判しない」。
 ・こんなことを言ったら笑われるのではないかと怖くなくても、「自由な意見を出します」。
 ・「他人の意見を参考にしながら新たな意見として出す」のはOK。
 (2) コーディネーター（議員）は、各グループで活発な意見を促すようにサポートする役目です。
 ・主な議論は参加者（市民）同士で行いますが、ディスカッションの進め方や注意事項等、ご不明な点はコーディネーターにお尋ねください。
 (3) 最終的には各グループごとに集約してある程度簡潔に意見を集約して頂き、参加者委員の前で発表となります。時間内にまとまるよう時間配分を各自調整下さい。
- その他
 (1) 議会報告会の内容は、後日報告書を作成する関係、写真撮影及び録音も実施させていただきます。撮影した写真は『富津だより』等、公開する資料にも使われる可能性があります。参加者の市民の方も参加して下さるので、参加者個人による写真撮影及び録音はご遠慮下さい。主催者は他の参加者とのトラブルは一切責任を負いません。
 (2) 会議の進め方に関する印刷物と報告書は、随時印刷して頂くことがありますのでご了承下さい。
 (3) 定いている時間には、アンケートにお答え頂ければ幸いです。
 印刷物に関するお問い合わせは、後日『富津市議会』ホームページに掲載いたします。
 (4) 議会報告会の報告書は、後日『富津市議会』ホームページに掲載いたします。
<http://www.futtsu.gyaku.jp/>

班	コーディネータ（参加者）
	補 佐
テーマ	住みやすいまちづくり～気になること・困ったこと～
（付箋紙をお配り下さい）	
（自分たちで出来ること）	
（行政・議会にお願いしたいこと）	



【1日目1グループ】模造紙記載内容



自分たちで出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のゴミ収集所の問題 収集所が一律でない。 収集所にルールを明記。
行政・議会にお願いしたいこと
<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通、有害鳥獣、空き家、図書館 ・広報説明を分かりやすく
ポストイット
<p>【公共交通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の問題。(路線バス、個人タクシー) ・JRのホームの階段を何とかして。 ・日東バス利用者が少ないのに、大きな補助金が出ている。 ・高速バス停(上総湊、竹岡)を無くさないで。 ・駅前にタクシー等が無いことが多く、通院に困っています。退職された方を登録してもらい、頼めたらと思います。 ・高齢者の通院・買い物の支援がない。(介護サービスは利用できない) <p>【空き家問題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家、空き地対策をしてほしい。(有効な活用方法)

<p>【福祉について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浅間山に病院など。 ・要介護2までの生活援助(家事支援)が今後受けられなくなる。 ・自宅まで往診してくれる医者が少ない。 ・介護サービスで受けられないことがある。 <p>【観光について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業や漁業をもっと観光に活かして。 ・富津市をアピールできる産業や観光づくり。 <p>【人口減少問題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者(高校、大学卒業後)が家に留まらない。 ・子どもが少なくなり、学校も少なくなり、、、子どもを生み育てやすいまちに!! <p>【道路について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の駅への車の行き来の速度が速くて道が狭いの危険。 ・市道の舗装工事の件。 ・防犯灯の増設。 <p>【議会等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会の様子をインターネットで見られるようにする。 ・行政や議会をもっと市民にわかるように!! ・広報等をもっとわかりやすく。 ・市民の声をみんなに知らせる。 ・市の広報無線のボリュームを調整出来ないか。

<p>【鳥獣被害について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害(イノシシ)が自宅周辺(敷地内)に出没して困っている。 ・地区ゴミ集積所に生ゴミ等を早く(朝)出す方がいて、カラス等がそれを荒らし、ゴミが散乱して困る。 ・イノシシ、猿等の撲滅。 <p>【地域について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急車のお世話になり、助かりました。何か御礼が出来ないでしょうか。 ・まちのことを話し合っていく。 ・議会に市民がいつも感心を持つ。 ・神社の役員を行っているが、境内その他の管理が大変で、市にも協力を仰げないか。 ・社会資源 ボランティアの育成をしてほしい。 元気な高齢者の活用 <p>【教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館がほしい。 ・今年、昨年、地元、??? 文化財、??? 気づいたら・・・ 小学校???(体育館) 入口の扉が剥がれてベニヤ板???
--

【1日目1グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 鈴木 幹雄 議員</p> <p>(補佐役) 藤川 正美 議員</p>	<p>自宅まで診療してくれるドクターが少ない。また介護サービスが受けられないことがある。また生活の援助、今後受けられなくなる。等の意見が書かれました。それから農業については、観光に活かしてください。もっともっとアピールの出来る産業にしていっていただきたい、とのことです。地域につきましては、まちのことをもっと話し合ってほしい。地域議員がもっと関心を持つことが必要でしょう。また社会資源、ボランティアの育成をしてほしい。それから人口の減少問題、子どもが少なくなっているの、子どもを産み育てやすいまちにしてほしい。道路については、道路が狭くて危険な道路があります。有害鳥獣については、自宅周辺にも出没しています。イノシシ撲滅をお願いしたい。この中に、ゴミ収集問題をまとめさせていただきましたが、後でまたお話しさせて頂きたいと思います。それから公共交通については、JRのホームまでの階段がなんとかならないか。または病院に行きたいのだけ足がなくて非常に困っている。このような意見が出てきました。</p> <p>これを踏まえて、自分たちで出来ることの中について、地域のごみ収集所の問題。これは地域・自分たちで出来るだろう。少し工夫が必要なのかもしれませんが、収集所の在り方で、網があるところがあったり、檻の形でちゃんと入れるところがあったり、むき出しになっているところがあったり、一律でないことが大きな問題なのかもしれません。そして収集所にごみの出し方のルール等も含めてみんなで決めていくことが必要かなという意見が出てきました。</p> <p>そしてあと、全部公共交通、有害鳥獣、空き家、図書館、議会に対する後方の在り方、こういったものは議会・行政をお願いしたいとのことでした。その中で、公共交通の問題が一番多かったわけですが、私たち1班では集中的に議論し、皆さんからご意見をもらいました。この公共交通については、たとえばある地域ではボランティアを募って自分たちでやったのだけど、なかなかうまくいかなかった、と言ったような意見も出てきました。それで今後例えばデマンド交通の導入を検討したときに、有償となると負担出来る額に限度がある。そういったところも考えて、今後の公共交通の在り方を考えて欲しい、といったようなご意見を頂きました。</p> <p>私たち議会としても、公共交通についてこれから力を入れて、行政とともに進めていかなければならない早急の問題であることは認識しております。そういった意味でも皆さんから頂いたご意見を活かしながら、この公共交通の在り方についてしっかりと進めてまいりたいと思います。</p>

【1日目2グループ】模造紙記載内容

	自分たちで出来ること
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で防災対策（自主防災組織） ・公共交通（市民利用） ・市民地元で消費する。 ・イノシシ、？？？（ハンターの募集）
	行政・議会にお願いしたいこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・県と共同で働く。 ・防災危機管理を確立せよ。 ・公共交通システムの確立（使い勝手の良いシステム） ・市場の形成（道の駅） ・？？？の確保（イノシシの？？？） ・公共施設の再配置（計画を速やかに実行せよ）
	ポストイット
	<p>【地域活性化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富津市は海、山、川と恵まれているにも関わらず、観光地としてのPRが少ないと思う。特に夏季観光に限らず、冬季の観光に対しても行政が力を入れるべきだと思います。 ・仕事場がないので、子どもたちが湊に帰れない。 ・仕事がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・産業地について、雇用制度が少ないと思うので、行政が優先して雇用が多くなるように希望する。 ・楽しみが少ない。 ・近くに仕事がない。 ・浅間山の活用を、もっと有効的な。 ・地域の食材が買える。 <p>【環境について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き教室の利用。 ・学力向上の？？？。 ・産業廃棄物の処理（液体の漏れ） ・火葬場はどうなっているのか？ ・庭のイノシシ被害がすごい。 <p>【公共交通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金谷までの複線化。 ・バスストップ乗り場が遠い？ ・富津市は鉄道が単線なので、思い切って交通の利便を図るモノレールでも走らせるような考えも必要かと思う。 ・交通が不便。 ・タクシーが少ない。 ・飲むと車で帰れない。 <ul style="list-style-type: none"> ・？？？の老朽化。早くしてほしい。 ・図書館、？？？がない。 <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅は？ 市の？？？を売る。 ・通学路の整備。 ・通学路の歩道。 転倒防止柵の取り付けを促進して。 	<ul style="list-style-type: none"> ・北主南住の？？？。 ・税金や公共費が高い。 ・行政と市民の？？？ 区長会との連携の強化を望む。 <ul style="list-style-type: none"> ・議員の定数や報酬等は削減を実現しているが、政務活動費は増額しているの？ ・議員報酬削減反対。人数は減らしても良い。 <ul style="list-style-type: none"> ・治安問題が富津市内全に行き届いているものなのか？ <p>治安問題とは警？費が少ないと思う。 一部の地域に集中している感もあると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改革会議の提案の実現をどうするか？ 未だ見えてこない。 <ul style="list-style-type: none"> ・人口を増やす取り組み。 ・防災訓練。 ・行政施策の丸投げを止めたらどうか？

【1日目2グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p data-bbox="252 636 451 703">(進行役) 渡辺 務 議員</p> <p data-bbox="240 730 466 797">(補佐役) 山田 重雄 議員</p> <p data-bbox="252 824 451 891">(発表役) 滝田 一馬さん</p>	<p data-bbox="544 304 1402 394">金谷に移住してまいりました、最年少かと思いますが、僭越ながら発表させていただきます。いろいろな意見が出てきましたが、かいつまんで説明させていただきます。大きく分けて3つ、まちの活性化、環境、公共交通、に分けさせていただきます。</p> <p data-bbox="544 400 1402 555">まちの活性化が出来れば住みやすいまちというところに至ったのですが、具体的に1つ例を挙げれば仕事があることというところに絞って議論を深めました。まちに仕事が増えるために自分たちが出来ることは、地元のは地元で消費していただくことになりました。たとえば野菜とかそういったことだったら、行政にお願いしたいことは消費出来る場所、道の駅とか直売所とかもっと市に整備して頂きたいなというところです。</p> <p data-bbox="544 562 1402 745">次に環境についてですが、2つ出ました。1つ目は獣害対策に関してです。自分たちで出来ることはみんなでハンターになろうという話になったのですが、それは難しいのでハンターになりたい人がなれる環境づくりを市にお願いしたい。具体的にイノシシをジビエ産業に成り立つように、鋸南町のようにですね、加工場とか保健所の検査とかを市でシステム化するとか、そういったところを市にお願いしていければ、ハンターになりたい人が仕事として取り組めるのではないかとこのところではあります。</p> <p data-bbox="544 752 1402 936">環境についてはあともう1つあって、防災の仕組みが良くわからないので住みやすさとしては不安が残るところです。自分たちで出来ることとしては地域で防災訓練を行うとか、また地域としてどう取り組めばよいかを話し合うことは自分たちで出来るよねと。ただそれだけではわからないので、市には市の指針として例えば地震があったときはここに避難してください、この地域はこういった対応をしてくださいとこの指示をしっかりと頂きたい。</p> <p data-bbox="544 943 1402 1066">最後に公共交通に関しては、ゆっくりですが進んでいるので、自分たちで出来ることとしては赤字路線とならないように、車を持っている人も出来るだけ公共交通を利用するようにする。そして行政にお願いすることとして、もう出来ている公共交通の更なる利便性を追求して欲しい。</p>

【1日目3グループ】模造紙記載内容



自分たちで出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・今すでに行うようになっている。 ・出来ることから行っている。
行政・議会にお願いしたいこと
<ul style="list-style-type: none"> ・各地区での動きを把握してスピーディに反応することが第一である。 ・次回はテーマを絞って、各テーブルで行う。
ポストイット
<p>【地域について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通弱者対策を本気で！ [高齢者福祉 (通院・買い物)] [子育て支援 (学童保育)] の基本である。 ・お年寄りが引き込まなくても済むようなコミュニティが少ない。 ・高齢者のコミュニケーションを増やす工夫を。(鴨川市のお側?) ・里山保全には都会の人を呼び込め！(経験者です) ・住宅地の確保。市有財産を売却して住宅地に。 ・休耕地の活用。 ・天羽地区の公共施設を！(特定地区に偏り過ぎ) ・地元高校に工業科の設置を！

<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増えている。 ・図書館が無いのが残念。 ・公民館等を利用している人が多いけど、少ないので継続出来ていないように思うので、そのような場を増やして欲しい。 ・行政の均等化。天羽地区が???遅れ。 ・どの地域がどんなコミュニティづくりをしているのか、調査して報告してほしい。 ・通学路の危険???に力を入れてほしい。 <p>【問題解決に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すでに問題意識をもって、交通便、地域のおしゃべり会など実践している地域はある。 ・決定プロセスを透明に！ ほぼ決まっからの情報開示はストップ。 <p>【有害鳥獣対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捕獲重視と並行して、その処分・処理の現状について。 ・有害鳥獣対策にもっと力をいれて！ ・人口の減少 (特に少子化) ・若い人たちが移り住んでくれる要素が乏しい。 <p>【防災関係について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災会加入すればではない。 防災訓練もパフォーマンス化していて中身に乏しい。 防災士の養成???? ・防災企画のスタッフを強化してほしい。 ・天羽マリーナには緊急避難所がない！ (竹岡小学校は遠すぎて誰も行きません) <p>【観光・文化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(富津市の観光資源) 点から線へ、物語性を！
--

<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源が生かされていないように思う。 ・文化財保護の予算化を！ ・子どもたちが誇りに思うイベントやスポーツ等が少ない。 <p>【意見交換会方式について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間に追われ、ソワソワ。 実のある対話には乏しかった。 事前準備が出来るように。 <p>【議会・行政について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会について、一般質問登壇について、どう決めているのか。前回の報告会???5名の14、13、7、3、0回、あれと思った。 ・政務活動費12万円/人から36万円/人と3倍にした大義名分は定数18名当時のデータ。 公明党、共産党以外は残金が多くあり、返金していたのに増やしたのは何故? ・議員さんの公約の実行過程を明確に！ ・調査活動など少ないと思うので、もっと活発に。 (市職員がもっと外へ出る) ・議会の控室の配置は妥当でしょうか? 会派の構成が変わったことは一歩前進ですが、市民目線で一考を要す。 ・???の方針???を???。 行政?????改革を目指す進言してほしい。 ・議員さん、市の職員さんのモチベーションをもう一度あげよう！

【1日目3グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行役) 平野 英男 議員</p> <p>(補佐・発表役) 千倉 淳子 議員</p>	<p>まずこの班で出したこと、1班で出ていたことが、うちの班でも同じでしたが、まず出てきました。交通公共対策、鳥獣被害対策、観光ジビエ、ニホンザルの問題、いろいろな市への要請。たくさんの方箋がここに張られたところでございます。</p> <p>ではこの中で、としまして、うちとしては公共交通といえますか、交通弱者について話をしようということでディスカッションが始まったわけですが、そのディスカッションをしていくうちに、やはりぶつかってくるのが高齢者の引きこもりの問題、足の問題、子どもたちの足の問題、子どもたちの通学路の問題、交通に対する様々な意見が発せられたところでございます。</p> <p>そんな中、私どもの班で一番感じられたことは、他の班でもそうだったと思うのですが、特に今回うちの班で参加して下さった市民の方たちはまちのことをしっかりと考えて、自分たちで出来ることを初めていらっしゃるということ。まちで活性化のために、皆さんが休める場所を作っていただいたり、自分たちのまちで困っている方がいたら、自分たちで送り迎えをしよう動き出して下さっている方たちでして、本当に自分たちで出来るということについては既に十分に行っていて下さっている方たちでした。これからも自分たちで出来ることを見つけては対応していくということでした。</p> <p>そんな中、行政・議会にお願いしたいこととしては、そういう風に既に動き出している市民の動きや、動き出している内容を把握してもらいたい、そして出来る支援をして頂きたいとのことでした。行政・議会の対応は遅れているのだから、スピーディに対応頂きたいとのことでした。今回の議会報告会を開催させて頂きました私たち議員としましては、本当に勉強させて頂きました。</p> <p>最後に今回の議会報告会の進行についてですが、取り組みについては非常に良い試みですが、テーマがたくさん出たわけですので、次回はテーマごとにテーブルを分けて、市民が興味のあるテーマに参加できるようにし、そこでしっかりと議論が出来るような形にしてもらいたいとのことでした。</p> <p>あと番外編ですが、若者を集めるために、地元の高校に工業高校を作るとか専門学校を誘致するとか、富津市にすれば特別なものが学べる、特化したものが学べる、若者や学びたい方の興味を引き付けて人を増やし、まちを活性化させる方法もあるよね、といったような夢のような議論を交わして終わりました。</p>

【1日目4グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 三木 千明 議員</p> <p>(補佐役) 永井 庄一郎 議員</p>	<p>たくさん意見が出たのですが、大別しますと、生活に関すること、富津市に不足していること、そして交通に関すること。いくつか意見が出たのですが、大別しまして3つのことについて取りまとめさせて頂きました。</p> <p>生活に関することについては、情報が少ない。富津市の市民がしあわせを感じながら生き生きと暮らせるまちにまだなっていない。不足しているところにもリンクするのですが、医療機関が少ない、学童保育が少ない、集会所が足りない。また交通に関しましては、交通が不便である。そして交通が不便だからこそ、高齢者の方が無理して車に乗ることになって危険ではないかという意見が出ました。</p> <p>その中で、自分たちが出来ることは何があるのか、生活に関することとして全体的にみて挨拶を交わすことが少ないのではないかと。これは民意を形成する意味でも足りてないのではないかと。ただこれにつきましては私たち議員も注意していかなければならない。地域でもやらなければならないことであるが、行政運営に携わるものとしても、教育環境にしても促せる場を設けていかなければならない。</p> <p>また自分たちで出来ることとしては、地域で交流を活性化させることによって出来ることもあるのではないかと。たとえば公共交通が足りないところについては、知り合い同士で乗り合いをしたりしてたり、そういったことも今していますよといった貴重な意見も出てきました。その中では保障の問題等とかをしっかりと考えていかなければならない。そういったところで、もう少し行政に踏み込んでもらった対応を検討して頂きたい。</p> <p>一方で、行政・議会にお願いしたいこと、あいさつについては教育面も含めて対応して頂きたいといったところでした。また富津市の持つ魅力をもっと発信してもらいたい、公共交通の利便性の向上に力を入れてほしい。また具体的に言いますと、小さなふるさと行政についても、富津警察署の隣にある施設に、もっと PR して利用者を増やして、交流人口を増やす施策をもっと設けたらどうかと、これは行政にお願いしたいとのこと。</p> <p>最後に、大勢の前で意見を言うのは難しいが、紙に書いてやる方法は自分の想いが伝えやすく良かったよ、との意見もございました。皆様から頂いたご意見を議会としましても真摯に検討してまいりたいと思います。</p>

【1日目5グループ】模造紙記載内容

	<p style="text-align: center;">自分たちで出来ること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS を使って PR。田畑の利用。 ・ 地区で鳥獣対策している。 ・ 地区で道路の補修をしている。 ・ 地区で進めている。
	<p style="text-align: center;">行政・議会にお願いしたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家を利用できるようにしてほしい。 ・ 里山の管理をどうにかしてほしい。 ・ 原材料を出してもらっている。 ・ デマンド交通、病院（入院） ・ 有害鳥獣対策をさらに強力にやってほしい。
	<p style="text-align: center;">ポストイット</p> <p>【地域コミュニティについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティとしての維持が難しい。 ・ まちに若者が少ないので、若者が働く場所。 ・ I ターンの促進策。 ・ 地域活性化への活動の支援の拡大。 ・ 富津市に人が集まるような物がない。 ・ お年寄りの1人暮らしが多い。
	<p>【鳥獣被害について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イノシシが出て困ってます。 ・ 有害鳥獣の捕獲後の処理。 ・ イノシシが悪さをして困る。 ・ イノシシ、サル、鹿の被害で困っている。 ・ 有害獣捕獲のリアルタイムな対応。 <p>【学校設備について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入院の出来る病院が近くにない。 ・ 入院の出来る医療機関が無いので、是非天羽地区へ設置してほしい。 <p>【公共交通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近くにスーパーがない。 ・ 車がなくて、買い物ができない人がいる。

・ デマンド交通に期待している。

・ 子どもたちがスクールバスの時間に間に合わない。

【道路整備について】

- ・ 冬に道路が凍って滑る。
- ・ 道が狭い。
- ・ 道路が凸凹。
- ・ 指導の悪い箇所（小さな）は、区民役員と有志で補修を行っている。

【その他】

- ・ 耕作放棄地の解消
- ・ 生産人口の減少への取り組み
- ・ 家屋の裏山の崖地対策

【1日目5グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 高木 一彦 議員</p> <p>(補佐役) 福原 敏夫 議員</p>	<p>大きく4つ程のテーマ、地域のコミュニティに関する事、有害鳥獣に関する事、交通の関係、病院の関係が出ました。</p> <p>まず地域のコミュニティについてですが、やはり天羽地区のどこも過疎化が進んでおりまして、そういった中で地区でI(アイ)ターンの促進を進めておりまして、自分たちで出来ることとしてSNSを使ってPRをしており、今市外から訪れてくる方が増えているそうです。そんな中問題なのが、こちらに住みたいのに家がない、空き家があるのに利用できる状況ではない。これについては行政に空き家対策をして頂き、他所からの移住希望者が移住できるようにしてほしいと思います、といったような意見が出ていました。</p> <p>そして2番目の有害鳥獣に関してですが、自分たちで出来ることとしまして、地区で鳥獣対策を行っており、実際に捕まえていたりしているのですが、廃棄する場所が少なくなってきたりするので、そちらも含めまして里山の管理を、行政にきちんとして欲しいといったような意見が出ていました。</p> <p>続きまして道路・交通に関してなんですが、自分たちで出来る道路の補修とかは、市から原材料とか支給して頂いて行っているのですが、今後も原材料の支給をお願いしたいと思えますと言ったような意見が出ていました。</p> <p>続きまして病院なんですが、地区に入院出来る病院がないので、早急になんとかして欲しい。地区で要望しているのが中央病院の分院を浅間山開発跡地に持って来てほしいといったような意見が出ていました。</p>

【1日目6グループ】模造紙記載内容

<p>6班</p> <p>コーディネータ (参加者) いひせ (大塚、高木、森本、7人)</p> <p>班 長 まゆみ</p> <p>テーマ 住みやすいまちづくり ~気になること・困ったこと~</p> <p>(付箋紙をお貼り下さい)</p> <p>自分たちで出来ること 日頃の要望を発言する場を強く求める場が</p> <p>行政・議会にお願いしたいこと ① 市民の不満の受け皿がほしい。 ② 事を始めるときは、市民の声を直接聞いて下さい。 ③ 情報開示をしっかりとして下さい。</p>	<p>自分たちで出来ること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃の要望を発言する場を強く求め続ける。 <p>行政・議会にお願いしたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の不満の受け皿になってください。 ・事を始めるときは、市民の声を直接聞いてください。 ・情報開示をしっかりとしてください。 <p>ポストイット</p> <p>【浅間山バスストップについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速バスストップを作るのはいいが、プランが何もできず、雇用・その他、何を考えているか予定を出してほしい。 ・使う市民の意見をまず聞いてもらい、使い勝手等の意見を取り入れてほしい。市民が知らないうちに全て決めてしまう、これは何故？ ・浅間山開発の跡地問題はどうなっているのか？ <p>【鳥獣被害について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣の捕獲後の対応の強化 食材化、処理の方法、等 <p>【自治会を通しての要望について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民→区長→行政への要望がスムーズに出来ないか。
<p>【公共交通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空きバスを走らせないでください。 <p>【学校設備について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特にトイレの状態がひどい。 <p>【要望対応について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金がないから、で済ませないでほしい。 道路整備、側溝整備、等 <p>【空き家対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古い空き家は撤去出来るようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家を行政で登録し、売却・賃貸できるように。 ・空き家バンクの仕組みの早期実現を！ ・通学路であるのに、空き家で放置されており、大変危険な場所があるのに、行政に言っても対応できないと言われる。 <p>【情報公開について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報公開の仕方をもっと丁寧してほしい。 ・市の負担額の比較を数字で示してほしい。 (根拠をわかりやすく説明してほしい) ※ただ出来ないでは納得しにくい。

【1日目6グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 猪瀬 浩 議員</p> <p>(補佐役) 松原 和江 議員</p>	<p>議論の仕方なのですが、付箋に書く前にいろいろ活発な意見が出てきて、この班ではこの地域で非常に関心の高い浅間山バスストップ、これがなかなか市民に情報が出てこないまま進んでいることに対して意見が出てきました。百歩譲って造ることは厭わないが、その後どういう風な状況なのか表に出てこないのも、もっと情報を提供してほしい。さらにそこから話が飛びまして、火葬場の問題、そういったのも市民に情報がないまま進んでいることに対して、もっと市民に情報を開示してほしいと言ったような意見が出てきました。</p> <p>その他、鳥獣被害、他の班でも出てきましたが、捕獲した後の対応、食材として利用したり、廃棄したりすること等、いろいろと考えて欲しいとの意見が出ていました。</p> <p>また学校設備につきましては、トイレが、ちょっと状態がヒドイということで、子育てや子供たちの将来を考えるのであれば、こういったところの見直しも図ってほしいとのことでした。</p> <p>その他としましては、市民から区長に相談をしても行政までなかなか届いているように感じられない。行政に声が届いてもお金がないからと断られてしまったりして、道路整備や側溝整備等がなかなか進んでいないところをなんとかして欲しいといったようなご意見も出ました。</p> <p>その他、空き家対策については、古い空き家があると伐採がされていなかったりするので、市に伐採のお願いをしても市は持ち主に対して注意しかできないので、結局自分たちで伐採等をしている。なかなか法律的にもし訴えられたら負けちゃうかも知れないけど仕方ないかと言った状況で市民が対応しているので、もっと行政としては力を入れてほしい。空き家対策の早期実現をしてほしい。空き家前が通学路だったりして、草木が生い茂ったりして子供たちにとって危ない状況なので、もっと真剣に検討して欲しいといったようなご意見がございました。</p> <p>あとその他としましては情報公開の仕方ですが、ただ出来ないではなくて、なぜ出来ないかの数字等を用いて根拠を示してほしいと言ったようなご意見が出ました。</p> <p>そして最後にこれらの意見をまとめて、ほとんどが行政・議会へのお願いとなりましたが、まずは市民の不満の受け皿を作してほしいということ、2番目としましては事を始めるときには市民の声を聞いて欲しいということ。ある程度決まってしまうから市民にこう決まりましたではなく、まずは市民の声を聞いてから始めて欲しい、そして情報開示をしっかりとって欲しいということ。あと自分たちで出来ることとしては、日頃から要望等を発言できる場に積極的に参加していくということでもとまりました。</p>

【1日目7グループ】模造紙記載内容

<p>7班</p> <p>コーディネータ (参加者) 尾本 藤岡 小島 菅原 藤岡 藤岡 藤岡</p> <p>テーマ 住みやすいまちづくり ~気になること・困ったこと~</p> <p>(村長様をお貼り下さい)</p> <p>自分たちで出来ること ・空き家の情報を行政に提供する。</p> <p>行政・議会にお願いしたいこと ・公共交通バスとしてスクールバスの利用が出来ないか？ ・バスの運行の仕組みについて検討してほしい。</p> <p>ポストイット</p> <p>【交通について】 ・車の免許証の返納後について ・バスから車に ・バスの運行について ・病院通院について ・訪問医療について</p> <p>【鳥獣被害について】 ・イノシシの被害</p> <p>【人口減少問題について】 ・人口減少に対して高齢化の進み方が不安定です。若者の意見を聞きたいです。</p>	<p>自分たちで出来ること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の情報を行政に提供する。
	<p>行政・議会にお願いしたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通バスとしてスクールバスの利用が出来ないか？ ・バスの運行の仕組みについて検討してほしい。
	<p>ポストイット</p> <p>【交通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車の免許証の返納後について ・バスから車に ・バスの運行について ・病院通院について ・訪問医療について <p>【鳥獣被害について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イノシシの被害 <p>【人口減少問題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少に対して高齢化の進み方が不安定です。若者の意見を聞きたいです。
<p>【空き家対策等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家 ・古民家 	

【1日目7グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行役) 岩本 朗 議員</p> <p>(補佐・発表役) 諸岡 賛陸 議員</p>	<p>大きなテーマとしましては、交通について、あと人口減対策について、イノシシの被害その他について、が上がりました。</p> <p>まず交通についてですが、免許証の返納後の交通環境について非常に不安があるといったような意見が出ました。またバスの運行はあるのだけど、空気を運んでいるようなところがある。小型化してもっと身近なところまで来てもらえないかな。また病院まで行きたいんだけど、遠くてなかなか行けない。訪問医療なんかも考えてもらえたら、交通問題の解消にもつながるのではないかとといったような意見が出ました。</p> <p>人口減の対策についてですが、空き家の対策、古民家の活用なんかが出来ないかなといったような意見が出ました。あとイノシシの被害ですが、本当に自分の庭先までイノシシが出てきてしまったりして本当に困っているとのことでした。</p> <p>この中で自分たちで出来ることとして、人口減の対策については空き家について行政に情報提供を、こういう人が住んでたよ、こういうところが空いてるよ、ということが出来るのではないかなと意見が出ました。次に交通についてなんですけど、自分たちでやると法違反になってしまったり、ボランティアでやってしまうとどうしても高くついてしまったりする。お礼をしたり、お礼をされたりすることが苦痛になってしまうといったような意見が出ました。で行政にお願いしたいこととして、交通についてなんですけど、今スクールバスが昼間空いているのだから、そういうバスを利用出来ないかなとか、バスの運行時間の見直しが図れないかなとか、あと意見の中にもありましたがバスを小型化して家の近くまで来てほしい等、運行についてのシステムの見直しを図ってほしいといったような意見が出てきました。</p> <p>今回意見を出していただいた中で、こういう意見を出す場所が今までなかったので、今回参加して大変良かったといったような意見が出てきました。あとは私たち高齢者だけでなく、若い人たちが参加できるような場所を増やしてもらえれば、もっといろいろなよい意見が集まってくるのではないかなといったような意見が出てきました。</p> <p>あと富津市にいいところがあると思ったから移ってきたのだから、もっとこれからも住みやすい富津市を作り上げていきたいと思いますといったような意見も出ていました。</p>

【2日目1グループ】模造紙記載内容



自分たちで出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミステーション（費用を負担し合う）
行政・議会にお願いしたいこと
<ul style="list-style-type: none"> ・基幹道路の整備（篠部境線とスーパー尾張屋付近の踏切） ・デマンド交通の早期実現を。 ・富津公園のゴミ問題（管理者へ）
ポストイット
<p>【広報・観光について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田舎暮らしを希望する方たちに向けて、ホームページ等でもっと富津市の魅力を発信していく。 <p>【道路交通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千種新田の踏切。車両や歩行者が通行困難。 ・大貫地区のタクシーが廃止され、病院等への通院に困っている。 ・市道の整備。 ・鈴木タイヤ付近の踏切で、車両通行が非常に多く、歩行中本当に危険と感じる。 ・篠部や千種新田の計画道路の早期開通をさせ、消防活動の円滑化。 ・いち早いデマンドタクシーの運行。

- ・年老いた人々が気楽に利用できる交通システムの確立。
 - ・電車利用者が歩く歩道がなく、夜間の歩行が危険。
 - ・青堀駅の防雨対策の屋根の建設。（通勤圏の拡大に寄与）
- 【福祉について】
- ・生活保護者の審査の見直し。
（年金受給者より良い生活をしている）
 - ・介護保険にて、家事を受けながら、本人は毎日遊びに出ている。審査を厳しく願う。
- 【地域・環境について】
- ・地域のために貢献しているグループ等に補助金を出す。
 - ・富津岬北側海浜への車両の進入や海浜におけるバーベキューの大量ゴミの不法投棄対策。
 - ・ゴミステーションの箱を市の財政で作れないか。

- ・ゴミステーションでのコンプライアンス無視のゴミの不法投棄。（特に大堀、三枝病院先）
 - ・空き家が多く火災等の発生を考える場合もある。
 - ・料理をしにくくなっている高齢者を支援する地域でお惣菜を作り販売する場所を作る。
- 【教育について】
- ・空き教室をふれあいサロンの場に提供。
（当然授業の妨げにならない場所で）
 - ・余暇の知的な、また有効な利用のための施設。
（例えば図書館の建設）
 - ・スポーツフェスタの見直し
（幼児～高齢者までが楽しめる内容にする）
 - ・マンネリ化した事業（イベント）の見直し
（スポーツフェスタ、市民ハイキング、花見ウォーク等）

【2日目1グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 鈴木 幹雄 議員</p> <p>(補佐役) 藤川 正美 議員</p>	<p>テーマを「住みやすいまちづくり」ということで、たくさんのご意見を出して頂きました。それらを分類させて頂きまして、教育、道路・交通、地域・環境、広報・観光、福祉といった形で分けさせて頂いております。</p> <p>まず教育についてですが、空き教室を利用したらどうかということ、また知的な有効活用のためにも図書館が必要だろう、それからスポーツフェスタの見直しが必要かなとか、マンネリ化した事業の見直し、市民ハイキングとかが入ってました。</p> <p>次に一番多く意見が出たところなんですが、道路・交通として千種新田の踏切の問題、また大貫駅のタクシーが廃止されてしまって大変不便だということ。あとはいち早くデマンドタクシーの実現を進めて欲しい。また篠部境線の道路のいち早い開通を目指してほしい。それから青堀駅のホームに屋根がないので、屋根を付けてほしいといったような意見が出てきました。</p> <p>次に地域・環境についてですが、地域のために貢献しているグループに補助金を出したらどうか。それから富津岬の北側の海浜のところに車両が侵入して、ここにゴミ、パーベキューのゴミが大量に廃棄されている。またゴミステーションを無視した大量の不法投棄がある。それから空き家等で火災等の発生の危険性が見受けられる。あと料理などが出来ずに困っている高齢者へのお惣菜等を作る場所作りをしてみたらどうか。あとゴミステーションを市の財政で作れないか。等の意見が出ました。</p> <p>続いて広報・観光についてですが、田舎暮らしを希望する方たちに向けて、ホームページで富津市の魅力を発信したらどうか、といったような意見が出ました。</p> <p>あと福祉についてですが、ちょっと大変な問題ですが、生活保護者の審査の見直しを図ったらどうか。それから介護保険についても介護保険を受けながら毎日遊んでいる人もいるようだよ、と言ったような声を聞く。等、そういったように感じているような人もいます。</p> <p>こういった意見が出た中で、集中的に道路・交通について議論させて頂きました。その他、ゴミステーション、デマンド、富津公園のゴミについても集中議論させて頂きました。道路・交通についてですが、大貫駅の尾張屋のところの踏切が非常に道路が混雑し、そのために迂回するために細い道なんかを通る方も出てきて非常に危険な状態。これは今に始まったことではなく、10年、20年も抱えている問題なので、この道路の緩和をさせるためにも篠部境線の日も早く完成させていただくことが解決につながると思うのだが、県道なので市として強く要望して欲しいとのことでした。</p> <p>それからデマンド交通についてですが、地域的なもの、高齢的なもの、交通弱者の足を確保するためにも、一日も早くデマンド交通システムを作り上げて欲しいとのこと。あと富津公園の不法投棄についてですが、まずは管理者へ対策を要望していきたいと思います。それからゴミステーションについてですが、市の財政で作ってもらうことを要望したいと思うが、まずはそれぞれ地域で費用を負担しながら地域で協力して対応していくことが大事かなといったような意見も出ました。</p>

【2日目2グループ】模造紙記載内容

	<p style="text-align: center;">自分たちで出来ること</p> <p>【図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのところの本を寄付する。 ・経験を話すまちの先生等を行う。 <p>【学校統合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校統合について、住民が考える。(地域エゴはなくす。) ・生徒に自分たちの考えを聞く。父兄にも。年寄りの意見は聞かない。 <p>【まちの活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済のテコ入れ。地元の商品を出来るだけ買うハッピービジネスのようなもの(勝山町) ・祭りなど地域行事に参加する。 <p>【地域の環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都会からの農業体験。(地域・海外も) ・自然体験。 ・街灯や防犯灯の不足しているところを把握する。(商店閉店後が真っ暗)
<p>【地域の環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験のPR、コーディネート。 ・街灯、防犯灯を増設する。 <p>【まちの活性化】</p>	<p style="text-align: center;">行政・議会にお願いしたいこと</p> <p>【図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館建設?機能を持たせる。 ・図書館司書を充実させて学校の図書館を有効に使う。 <p>【学校統合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政が主導ではなく議論を誘導する。
<p>ポストイット</p>	
<p>【教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校のトイレを水洗に変えてはどうか。 ・児童のことを考えての小中学校の統合。 ・図書館があるといいですね! (子どもも大人も知識欲求はあると思いますので・・・) <p>【地域の環境について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少なくて不用心なところが点在する。 ・U字溝の水の流れが悪く、悪臭がするので整備が必要。 ・ゴミ零運動でのU字溝清掃が困難になってきている。 ・ドブ板の取り換え。 ・夜中のオートバイの騒音がうるさい。 ・郊外エリアでの人口数より、有害鳥獣の方が多くなってきていることをどうするか。 <p>【行政課題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見が反映されるまちづくりをする!! (議員さんは地域の民意を聞いているのでしょうか?) ・富津市が財政破綻するのではないか??という不安を未だに引きずっていること!! <p>【インフラについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ川に橋がいっぱいかかっている。 公共工事の無駄遣いは止めてほしい。 <p>【まちの活性化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不動産の売買の鈍化をどうするか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産品を買える販売所を作る。魅力ある商品づくり。地域産品のPR。行政マンが営業感覚を持つ。 ・人口減少を前提として政策を考えるべき。 →高校交通、インフラ設備など。 <p>【福祉について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事がない。 ・シャッターストリートの増加をどう防ぐのか。 ・昔ながらの井戸端会議が出来ずらくなっている現状(介護福祉法等の導入により、ディサービスにかかったり)。 高齢化に伴う人口減の拍車がかかっている。 ・市外への人口流出をどう防ぐのか。 ・若い人が住みやすいまちに。 ・田舎の魅力を発揮する。 ・富津市をアピールできるものは? (PR出来るもの?誇れるもの?) ・荒農地の活用。 <p>【福祉について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉施設の充実。 ・国民保険料金が高すぎる。 ・付加金(社会保障等にかかる税)の負担増をどうするか。 ・生活保護者をもっとしっかりと確認する。 (仕事出来るか等) <p>【公共交通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスを市内に走らせる。 ・休日の特急電車がなくなったので不便。 ・荒れた田んぼを住宅地に変更。 ・社会インフラ(水道設備等)の老朽化対策は?

【2日目2グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 渡辺 務 議員</p> <p>(補佐役) 山田 重雄 議員</p>	<p>私たちのグループはですね、ブレインストーミングだけでなく、ソリューションにこだわった。「自分たちで出来ること」と「行政・議会にお願いしたいこと」で、どうしたらよいかという解決策を導き出そうという意図をもって話し合いをさせて頂きました。</p> <p>その中で、まず教育の問題について、図書館あるといいね、学校のトイレが汚いね、とかいろいろと出ましたが、まず自分たちで出来ることとして、学校にある図書室を有効に使っていこうと、100万冊の図書館があれば良いのだけど、なかなかそういうわけにもいかないので、自分たちの近くにある学校の図書室を有効に使うにはどうしたらよいか、自分のところの本を寄附する、またいろいろな経験を積んだ方たちが、まちの先生として経験をお話するような場所を図書室に設けて生徒に聞いてもらう。それは自分たちで出来るよね、と。一方、行政にやってもらうこととして、もちろん図書館があればベストなんですが、その機能を持たせることが出来るのであれば良いのではないかと、例えば空き教室や空き部屋があったりするので、そこに図書館の機能を持たせる。さらに図書館司書を充実させて有効に活用していこう。例えば学校の図書室に1週間に1度に司書が来てくれて、いろんな本を生徒に推薦してくれて、図書に馴染ませる、図書室に行きやすいようにする。そういうことをするために図書館司書を充実させていく必要があるのではないかと意見が出ました。</p> <p>それから、地域の環境についてですが、街灯が少ない、U字溝が整備されていない、夜中にオートバイがうるさいので何とかして欲しいといったような意見が出ました。</p> <p>それから活性化についてですが、仕事がない、シャッターストリートだとか、富津市にPRするものがないとか、田舎の魅力をもっと伝えたらどうか、とか意見が出ました。それについて、出来るだけ地元の商品を買うようにしようよ、とか、四国の勝山町のような葉っぱビジネスのようなもので、おじいちゃん、おばあちゃんが商売できるようなことをやったらどうか、とか、あるいはお祭りとか地域の行事に出来るだけ参加する、そういうことをみんなに呼びかけよう。こういったことが自分たちで出来ることだと言った意見が出ました。一方、行政・議会にお願いしたいこととして、地域産品が買える販売所を作る、また魅力ある商品を作って地域産品をPRする、行政マンが営業感覚をもっと持ってほしいといったような意見が出ました。</p> <p>それと話が前後しますが、地域の環境について、農地の保全、これについては都会からの農業体験、地域の中から、また海外の人からも、参加者を募って、農業施設を整備していく。自然体験をしていく。行政は、そのPRやコーディネートをもっとやってもらいたいといったような意見がありました。</p> <p>それから環境の中で、街灯・防犯灯が少ない。住民は街灯・防犯灯が不足しているところを把握して、ここがダメだとか、特に商店があったところが閉店しちゃって店の灯りがなくなって暗くなっちゃう。今までは街灯が必要なかったのだけど、必要になってきている。それは住民しか分からないと思うので、それを行政に伝えていく。そして行政は速やかに増設していくようにしていったらどうかと言ったような意見が出ました。</p> <p>最後に、一番盛り上がったのですが、学校統合については、複式学級なんてのが出たのですが、住民が自ら考えていかなければならない。地域のエゴをなくす。実際に学校に通っている生徒たちにも自分たちの意見を言ってもらおう。PTAや父兄にも聞いてもらう。そして出たのが、年寄りの意見は聞かない・・・というような意見が出ました。皆さん、微妙な反応をしていますね。あと行政はどうするか、については、行政が主導するのではないのだけど、議論を誘導しなければいけない。こういう問題があるのだけど、どうなのか？という議論を市民に誘導したらどうかといったような意見が出ました。</p>

【2日目3グループ】模造紙記載内容

3 班	コーディネータ (参加者)	高橋 珠・阿部 珠
	記録係	藤平 珠・松本 珠

テーマ 住みやすいまちづくり ~気になること・困ったこと~

(付箋紙をお貼り下さい)

(自分たちで出来ること)

- 市の行事や集まりにみんなを誘い、意見交換会の場を広げる努力をしよう?

(行政・議会にお願いしたいこと)

- 情報が市民に行き渡るような広報ができるよう努力をする。

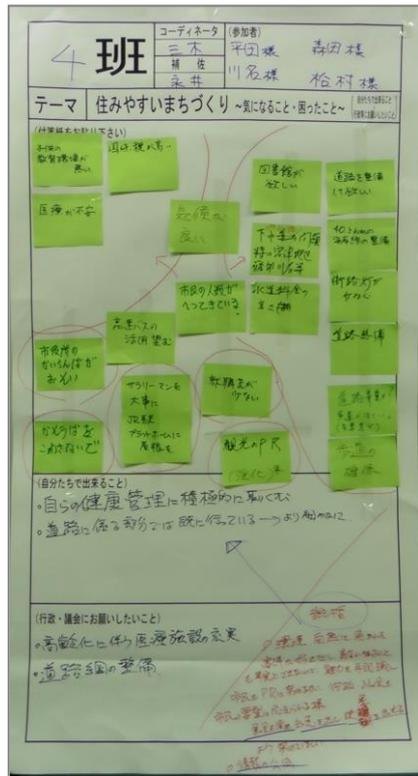
自分たちで出来ること
<ul style="list-style-type: none"> 市の行事や集まりにみんなを誘い、意見交換会の場を広げる努力をしよう!
行政・議会にお願いしたいこと
<ul style="list-style-type: none"> 情報が市民に行き渡るような広報ができるよう努力をする。
ポストイット
<p>【公共交通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> デマンドタクシー。 交通手段がない人は、通院や買い物に困っているという話を聞いています。 交通の便が大変悪いと思います。 タクシーがなくなって病院へ行くのに困っている。 安くて行ける介護タクシーは? スーパーがなくなり、高齢者は買い物に行けなくて困っているそうです。 (佐貫地区の人たちより) <p>【環境整備について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路整備。(車道と歩道の区別) <p>【財政立直しについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 財政の立直しが第1。それから次へ。

<p>【空き家対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 富津市全般と思いますが、特に富津地区に空き家が目立ち、朽ちていくのを待っているのか? 空き家の再利用は考えていますか? <p>【地域創生について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 若い人たちが市政に、祭りごとに参加できるような行事等、市としてどう考えていますか? 富津市の名産物を他県にアピールできる催し物は? (富津市のPRが必要) 	<ul style="list-style-type: none"> まだ日が浅い為、これと言ってはございませんが、現在「富津市中央公民館」にて「布キルト」教室を開いております。 その中で感じることは、あまりにもシステムが公の考えすぎているように感じます。 若いひとたちが富津市に残って子どもを増やしていくには、若い人たちが一丸となって市のため、自分のためになるような何かを自然体でやっていきたい。 日本の中でも、地方が変われば内容が異なり、なかなか溶け込めません。
---	--

【2日目3グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行役) 平野 英男 議員</p> <p>(補佐・発表役) 千倉 淳子 議員</p>	<p>公共交通について、デマンドタクシー等をしっかりした方がよいのではないか、とか、タクシーがなくて買い物や病院に行けない人が増えてるよ、とか、交通の便が悪くてびっくりしたよ、とか、そのような意見が出ました。</p> <p>地方創生については、若い人がもっと市政に興味を持つようにすべきだ、とか、魅力を感じるような仕組みを作るべきだ、とか、若い世代が子どもを育てやすい市にするにはどうしたら良いのか、とか、市の名産物をもっと PR したほうが良いのではないか、とか、市を活性化するにはこういったことが問題ではないか、と言ったような意見が出ました。</p> <p>それから環境整備の面については、道路の整備がなってないよね、という意見の中にも、財政がこんな状況だから仕方ないよね。まずは財政を立て直してもらってから、そこから次に交通のことを考えてくれたら良いのかなあという意見がありました。</p> <p>あとは空き家対策について、空き家が増えてるよね、といったような意見がありました。この5項目につきまして、付箋からまとめさせてもらいました。</p> <p>次に、何をディスカッションのテーマにしていこうかということをお話して、やっぱり若者が魅力を感じて子育てをしやすいまちにしていく、それがやっぱり人口を増やせ、いろんな解決に繋がるのではないかと、このテーマで行くこととなりました。そしてそれぞれご自身が身近で感じている問題点をお話し頂いたところ、自分の子どもたちがなんとかここで暮らしていこうとしているのだけど、家賃だとか子育てにかかるお金がとて高くて、やっぱりこじややっていけないよ、お母さん、という言葉聞くのがとても悲しい、心配だというような意見がありました。あと外から移ってきたのだけど、ここの今の状況は、自分がもっと地域のことを知る必要があるのだろうけど、もっと市民の声とか私たちが思っていることが市政に反映していけば良いのに、ということで、それにはもっとみんなが集まらなきゃいけないよね、と。</p> <p>もっと若い人たちがそういうところに出てきてくれるとよいのだろうけど、若い人が参加出来る環境がないよね、と。話をしているうちに、行きつくところは同じなんだなという感じを受けました。交通の便が良ければ、みんな集まってくれるのかしら。もし外に出てくる人が増えても、そこに集まる魅力がなければダメだよね。魅力がある機会が増えれば、人は集まるかしら。人が集まってくれば、そこに住みたい人が増えてくるかしら。堂々巡りかもしれませんが、さまざまな意見が出てきました。</p> <p>その中で、自分たちが出来ることと行政にお願いしたいこととして、私たちは細かいことを言えば切りがないのですが、まずはこういうところに市民が参加していくことが大事だよね、市民が参加しやすい仕組みを作っていかなければならないよね、ということ。今回参加してくれた方たちに、なんで今回参加してくれたかということをお話してみたのですが、知人に聞いた、身近に議員から聞いた、親戚がそういうことをやっているのだから聞いた、とか結局は身近な方から聞いたから来たよ、ということでした。今日こういう風に参加して、いろんな方と出合えて、同じ問題や意見を抱えているね、ということをお話したので、こういうことをみんなで感じ合えたら、もっと市民は参加をしやすくなるし、やることも分かってくるのではないかと。</p> <p>そういった意味で、自分たちで出来ることとしては、市の行事や集まりに自分たちの仲間を誘い合って、ディスカッションの場をどんどん広げる努力をしていこう、とまとめました。一方、行政・議会にお願いしたいこととしては、こういう機会があるよという情報を、もっと市民に隅々まで伝わるように広報するやり方を工夫して、行政はこういうことをやってるよ、議会はこういうことをやってるよ、みんなで集まろうという PR を、もっとしてほしい、と言ったような意見にまとめました。</p>

【2日目4グループ】模造紙記載内容



自分たちで出来ること

- ・自らの健康管理に積極的に取り組む。
- ・道路に係る部分ではすでに行っているが、より細やかに対応する。

行政・議会にお願いしたいこと

- ・高齢化に伴う医療施設の充実。
- ・道路網の整備。
- ・情報の公開。
- ・環境、自然に恵まれた富津が好きだし、離れることも事実上できないので、魅力を再認識し、市民もPRに務めるが、行政・議会も市民の要望に応えられるよう意見を聞き、知恵を出し、結果を出せるよう努めてほしい。

ポストイット

【人口減少の理由について】

- ・子どもの教育環境がない。
- ・図書館がほしい。
- ・医療が不安。
- ・国民保険税が高い。
- ・道路を整備してほしい。
- ・排水路の問題。特に富津地区(篠部、川名等)
- ・水道料金の高さ。
- ・街路灯が少ない。
- ・(主要道路に)歩道がほしい。

- ・40.5kmの海岸線の整備。

【その他について】

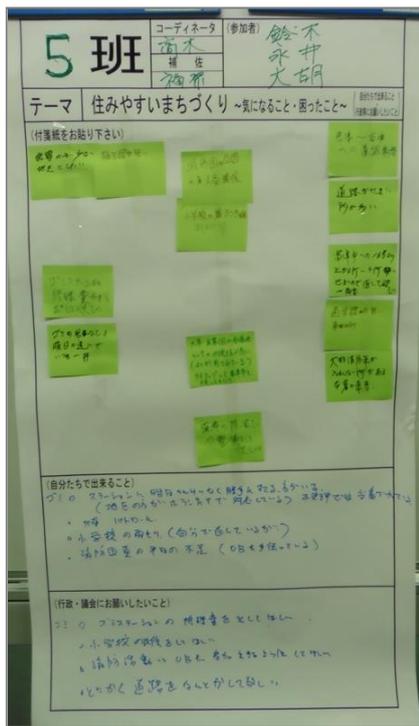
- ・高速バスの活用を望む。
- ・市役所の回覧板が遅い。

- ・火葬場をこわさないで。
- ・サラリーマンを大事に。
- ・JR 駅プラットホームに屋根を。
- ・就職先が少ない。
- ・観光のPR強化。

【2日目4グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 三木 千明 議員</p> <p>(補佐役) 永井 庄一郎 議員</p>	<p>大別すると、教育、医療、こういった面での意見と、圧倒的に多かったのが、道路の関係、インフラの整備が富津市はちょっと遅れてるな、という批判的な、ネガティブな意見が出ました。あとは各地域からの要望としていろいろと出てきたのですが、ネガティブなものが多かったもので、富津市の良いところを探していきませんか、と提案させて頂き、1個出ました・・・気候が良い、と。もうこれで勇気づけられましたけども、これを活かしてまちづくりは出来ませんか、という問いについては、やはり皆さんの生活に直結した、足りないもの・困っているものについての意見が多かったのですが、結論的には、こういう部分があるから富津市の人口が減っているのではないかと、または隣のまちに行ってしまう若者が多いのではないかと、それはインフラだけではなく、子どもの教育環境が整っていないところが多いのではないかと、とか、高速バスの活用をもっとしたほうがよいよね、とか、観光のPRをもっとしたほうがよいよね、とか、そういったことが諸々出てきました。</p> <p>そしてそれでは富津市の人口を減らさないために何をしましょうか。自分たちが出来ること、行政・議会に臨むかといった中で、まずは自分たちが出来ることとしては、自分たちの健康管理に積極的に取り組もうではないかと。そうすることによって、医療の不安解消の第1歩に繋がって来るのではないかと。ただそうは言っても、高齢化していくにつれ、医療施設は必要だよな、と。もちろん自分たちでも健康管理について取り組んでいくけども、行政・議会には医療施設の充実に取り組んでいてもらいたいと言ったような意見を頂きました。</p> <p>また道路整備について、自分たちで出来ることについては、もう各区でやってるよ、と。例えば草刈りとか、歩道がない地域については子どもの見守りパトロールとか。一方、行政・議会にお願いしたいのは、富津市は車社会な地域なので、道路網の整備についてはもっと積極的に取り組んでもらいたいと言ったような意見を頂きました。</p> <p>総論的には、我々市民はなんだかんだ文句を言っているけど、我々は富津市が好きで、現在も富津に住んでいるのだから、やれることはやってくよ、と。だから行政・議会にも富津市のまちの価値を上げるための努力と実行を、そして結果を出せるように、市民の方から意見を聞いて、出来ることは即対応してもらい、1つずつ解決していくことで、この富津市の魅力を底上げ出来て、我々の子どもや孫は他所に出て行かないようになってくるはずだという意見がありました。</p> <p>あと火葬場を壊さないで欲しいと言った意見も出てきましたが、グループの議員で分かりうる情報を説明させて頂きましたところ、なんでそれをもっと早く市民に伝えてくれないのか、と言ったお叱りを頂きました。すなわち行政も議会も、市民の皆さんに対する、情報公開が少なすぎるのではないかと、それが強いては富津市の魅力を損ねている要因なのではないかと、言ったご意見がありましたので、情報の公開や共有をしっかりやっていかなければならないと反省いたしました。</p> <p>あとはサラリーマンをもっと大事にして欲しい、と。JRの駅のホームに屋根がない。道路を使っている人が圧倒的に多いのは確かなのかも知れないけど、鉄道路線を使っている人もいるんだよ、と言ったような様々な角度に対する気配りをして頂くことによって、富津市の魅力がもっと高まるんじゃないかと、言ったような意見も頂きました。</p> <p>議会としましても、皆さんから頂いた細やかな気配りを行政に訴えていくことで、富津市のまちづくりを考えていきたいと思えます。</p>

【2日目5グループ】模造紙記載内容

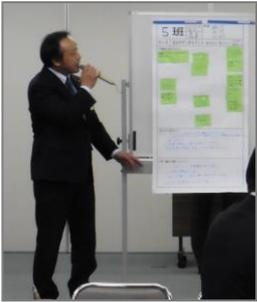


自分たちで出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミステーションに曜日関係なく勝手に捨てる人がいる。 (地区の方がボランティアで対応している) 木更津市では当番でやっている。 ・防犯パトロール。 ・小学校の雨漏り補修(自分たちで直している) ・消防団員の平日の不足(OBも手伝っている)
行政・議会にお願いしたいこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミステーションの修理費を出してほしい。 ・小学校の改修をしてほしい。 ・消防活動に団員OBも参加出来るようにしてほしい。 ・とにかく道路をなんとかしてほしい。
ポストイット
<p>【地域について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪の無い(少ない)地区にしたい。 ・排水路がない。 ・ゴミステーションの修理費を市から出してほしい。 ・ゴミ袋なしで出したり、曜日関係なく出され、いつもゴミステーションがいっぱい。

<ul style="list-style-type: none"> ・消防団の昼間の人員確保。 ・小学校の老朽化対策(雨漏りなど) <p>【観光について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学、実業団の合宿地としての利便性が高い。 (よく利用されている) タイアップして富津市をPRしてもらおう。 ・海岸の防波堤の整備をしてほしい。

<p>【道路について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・君津～富津への道路新設。 ・道路が狭いところが多い。 ・富津中学校への16号線より上がるところが 一か所狭いので直してほしい。 (一角から富津中学校へ向かう道路) ・通学路がない。 ・大型消防車(本署の車等)が入れないところがある。

【2日目5グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 高木 一彦 議員</p> <p>(補佐役) 福原 敏夫 議員</p>	<p>まずはゴミステーションの問題ですが、曜日とか関係なく捨ててしまう方がいる、ということで、これについては自分たちで何とか出来ないかな、ということで、今現在は地区の方がボランティアで対応してたりするのですが、木更津市なんかではゴミ捨て自体を当番制にしてゴミステーションを設けるのではなくて、担当の場所にゴミを集める形にしているという事例もあるらしいので、この例ですと大変かも知れませんが、自分たちでルールを考えていけば、ゴミ問題も解決していけるのではないかと言ったような意見が出ました。一方、ゴミステーション本体については老朽化も進んでいて自分たちで直すのも限界があるので、修繕費について行政から出してもらえないかなと言ったような要望が出ました。</p> <p>続いて犯罪の少ない地区にしたいということで、現在は自主的にパトロールをしているらしいのですが、公園とかで樹木が生い茂っているところについてはきれいに伐採してもらえればなということで、行政にお願いしたいといった意見が出ました。</p> <p>続いて小学校の老朽化について、飯野小学校では雨漏りがしていて、地域の方々が自主的に応急措置を取っているらしいのですが、これも限界があるので、行政に改修をして欲しい、と言ったような意見がありました。</p> <p>続いて消防団について、富津市全体の問題だと思うのですが、昼間に火災が発生したときに、出動できる消防団員がほとんどいない。私の務め場の前が消防団詰所なんですけど、平日の昼間、本当に1人ぐらいしか団員が出てこれず、私も摘み込み等についてはお手伝いしているのですが、現役消防団員ではない人は、ポンプ車に乗ったり、ポンプを操作したりしてはいけないので、消防団を経験したOBとかが応援できるような仕組みを、行政として考えて欲しいと言ったような要望が出ました。</p> <p>あと一番付箋紙が多かった道路整備について、自分たちでやれることとして、草刈りとかは既にやっている。なので、とにかく狭い、不便な道路をなんとかして欲しい、というのが行政に対する要望です、と言ったような意見が出ました。</p>

【2日目6グループ】模造紙記載内容



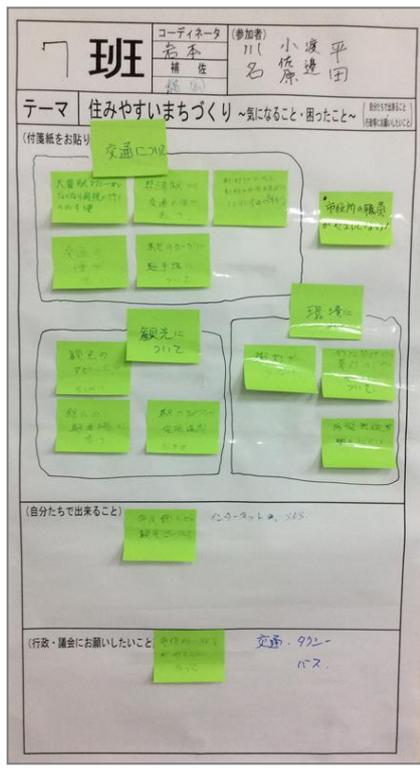
自分たちで出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の横のつながりを強化する。
行政・議会にお願いしたいこと
<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体が横のつながりを持てるような場の提供を。 (形式的なものではなく、ざっくばらんな意見交換が出来るような機会を) ・産業祭の復活を！ 産業祭がなくなり、JA 主体で農業祭をやっているが、新市長体制になったので、もう一度、市や市民主体の産業祭として復活させてほしい。 そのためにまずは市が旗揚げをすることが大事！！
ポストイット
<p>【情報共有について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の声が届きにくい。 ・情報の周知の仕組みを改める。 <p>【空き家について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が近くにいっぱいあるので、台風が来るたびに、瓦が飛んで来るのではないかと怖いので解体してほしい。 <p>【高齢化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の気持ちに配慮したまちづくり。

<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習バスの利用がしづらくなった。多少の利用料金を払っても良いので、使いやすく出来ないのか。 ・本当に困っている人は相談出来ない状態。 昔であれば近所で気にかけていたりしていたが、その風習が失われて、助けてくれる人がいなくなった。 (何とかならないものか・・・) <p>【保育所について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園の活用の見直し。 ・ファミサポより保育園へ時間外・短時間、子どもを預けられるようにしたらどうか。 ・学校の空き教室を借りようとしても、色々と制約があって借りにくい。 ・保育所、保育園、幼稚園の違いは？ 	<p>【その他について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の住まうエリアを分かること。良い部分を分かっていないところがある。もっとしっかりと良い悪い部分が分かれば良くなっていくと思います。いろいろなものが無いから貧しいということではなくて、無くても無いなりに豊かさを感じることはできると思います。本当の豊かさとは、市民の気持ちや思いからくるものではないかと考えます。 ・組織の縦割りより（組織の横の連携を深め）、目的の縦割り（目的を明確にした上で共通の目的は組織を超えて協力し合う体制づくり）が出来れば良いと思う。 ・財政難を理由に、縮小・中止と諦めるのではなく、出来る仕組みを考える。
---	--

【2日目6グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 猪瀬 浩 議員</p> <p>(補佐役) 松原 和江 議員</p>	<p>まずは高齢者の気持ちに配慮したまちづくりをして欲しいということで、例を挙げますと生涯学習パス、この利用が非常にしづらくなったので、多少利用料を払ってでももう少し利用しやすいような仕組みを考えて欲しいと言ったような意見が出ました。</p> <p>その他、市民の声が届きにくいということで、各班からいろいろと意見が出ていますが、もっと市民に情報を伝えて欲しい。広報ふつつ等で、またインターネット等で、行政としては伝えているということではあるのですが、市民としてはなかなかその情報が入ってこない。あと回覧板についても、広報ふつつは各家庭に配布されますが、それ以外についてはメモを取らなければいけなくて大変なので、細やかな情報配信を検討して頂ければと言う意見が出ました。一方、それについてはもっと自分から情報を取りにいったら良いのではないかと、市役所に相談に聞きに行けばよいのではないかと、言ったような意見があったのですが、市役所についてはどこの課に聞きにいけば良いかわからなかったり、いろんな課をたらい回しにされるので、市民としては大変であると言ったような意見が出ました。そういったところを行政には、こういったところを改善して欲しいと。</p> <p>続いて保育所の活用について、もっと保育所の活用をなんとかしたらよいのではないかと。議会報告資料の中でファミサポの会員募集が載っていますが、やはり子どもたちの扱いに慣れているのは保育所ですので、例えばそこで時間外や短時間、子どもを預かれるような仕組みが作れないのか。また保育所ではないのですが、学校の空き教室をもっと有効活用出来る仕組みを作ったら良いのではないかと。例えば空き教室を借りようとしても、いろいろと制約があり、なかなか借りるのが難しいところもあるようなので、もっと市民に有効活用してもらえるような仕組みを作ってもらえればとの意見が出ました。</p> <p>あとは財政難を理由に、産業祭や花火大会を縮小・中止してしまったところがありますが、諦めるのではなく、出来る仕組みを考えていくことが、今の富津市にとっては大事なのではないかといったような意見が出ました。その中で、行政・議会にお願いしたいこととして、産業祭をもう一度復活させてほしい、とのこと。先日農業祭が行われましたが、あくまでJAさんが主催なので、新市長も誕生しましたことを受け、行政・市民とが力を合わせて改めて立ち上げるべきではないかとのこと。そのチャンスは来年。来年を逃したら、もう開催することは適わないだろう。なので、市にまずは旗揚げをしてもらい、それに市民も協力していこうから、市にご決断をしてもらえればとのこと。</p> <p>あと自分たちで出来ることとして、各種団体の横のつながりを強化していこう、と。ただ横の繋がりと言っても、どんな団体があるのかわからないので、そこは市が主導して各種団体が集まれる場を作ってほしい。そのときには形式的なものではなく、ざっくばらんに意見交換が出来る機会を提供してもらいたい。そういう機会を提供していただければ、各種団体がお互いに意見交換をし、協力し合うことで、富津市を盛り上げていけると思う、とのこと。</p> <p>最後に、組織の縦割りより目的の縦割りを、ということで、まとめの言葉を頂きました。組織の縦割りの弊害について、皆さんも感じているかと思いますが、もっと横の繋がりを構築していくこと。そして目的の縦割り、これは目的を明確にし、そこにそれぞれの団体が繋がり、協力していくことで、住みやすいまちづくりが出来るのではないかと、このような意見でまとまりました。</p>

【2日目7グループ】模造紙記載内容



自分たちで出来ること

- ・市民個人での観光アピール。
インターネット SNS 等を利用して。

行政・議会にお願いしたいこと

- ・市役所の職員が優しくしてほしい。
- ・公共交通（タクシー、バス、等）

ポストイット

【交通について】

- ・大貫駅タクシーがなくなり、病院に行くのが不便。
- ・君津駅以南の交通の便が悪い。
- ・交通の便が悪い。
- ・駅のロータリー駐車場について。
- ・早くタクシーに変わる乗り物が利用できるようにしてほしい。
(近くのお年寄り)

【市職員について】

- ・市役所の職員がやさしくない。

【観光について】

- ・観光のアピールが足りない。
- ・鋸山の駐車場がない。
- ・駅の周りの宅地造成や駐車場。

- 【環境について】
- ・街灯が少ない。

- ・行政管理地の草刈りのゴミの処分について。
- ・防災無線が聞きにくい。

【2日目7グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p style="text-align: center;">(進行役) 岩本 朗 議員</p> <p style="text-align: center;">(補佐・発表役) 諸岡 賛陸 議員</p>	<p>まず大貫駅のタクシーがなくなって病院に行くのが不便になった。交通の便がとにかく悪い。君津駅までは帰って来れるのだけど、その先の交通の便が悪い。駅の周辺に駐車場があったら便利なのに。早くタクシーの代わりの手段が来てくれるとなぁ。</p> <p>観光については、観光のPRがまだまだ足りない。鋸山に駐車場がない。駅の周りに宅地造成をしたらどうか。観光についてのプラスの意見としては、今テレビ等でだいぶ宣伝されるようになって、観光で富津市に来てくれるようになってもいるけど、そのおかげで駐車場が足りない状態となっている。</p> <p>環境については、街灯が少ない。草刈りとかをしているけど、市有地のボランティアについて雑草やゴミの処分についての対応をもう少し考えて欲しい。</p> <p>あと防災無線が聞き取りにくい。無線の広報の方が変わってから、大変聞き取りにくくなってしまいました、とのこと。</p> <p>あと市役所の窓口に行って、市役所の方が優しくない、と言ったような意見も出ました。これらの中で、自分たちが出来ることとして、観光について。例えば君津市の濃溝の滝とか、そういうところが有名になっていますが、インターネット等を使ってのPRであれば、自分たちで出来るのではないかと、言ったような意見が出ました。</p> <p>あと行政・議会について、公共交通について、議会では地方創生研究会で公共交通について検討してはいますが、タクシーやバス等の運行システムを、なるべく早く構築して欲しい、といったような意見が出ました。あとは財政が厳しいので難しいのかも知れませんが、出来るところから道路整備をして欲しいとのことでした。あといろいろ市の行政窓口と相談させて頂く中で、市の職員に優しくなってもらいたいといった要望が出ました。</p>

【3日目1グループ】模造紙記載内容



自分たちで出来ること
行政・議会にお願いしたいこと
・ペットの問題～防災無線で。
ポストイット
<p>【環境について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットブームの昨今、犬の糞尿の垂れ流しが多く、目に余るものがあります。観光富津の未来のために、注意喚起を。 ・空き家対策。雑草等の火災防止のため。 ・市内環境美化。(雑草、ゴミ、etc...) <p>【地域について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内での和(連携)づくり。そのためにも各地区にある「防災会」を活用してはどうか。 <p>【市のPRについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の強みをわかりやすく提示する。魅力や資源の掘り起こし。

<p>【教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館。 <p>【福祉について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独居老人。(見守り、他) ・国保税。 <p>【基盤整備について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的都市機能の1つである排水設備(U字溝)の整備。

<p>【防災について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波ハザードマップ対応の市主導による防災対策の推進。 <p>【議会・行政について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市や議員の活動内容を提示し、市の考え方を、さらに明確化する。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少。特に若者や出生率低下。
--

【3日目1グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 鈴木 幹雄 議員</p> <p>(補佐役) 藤川 正美 議員 松原 和江 議員</p>	<p>分類の方は細かく分けさせて頂きました。その上で、「自分たちで出来ること」「議会・行政にお願いしたいこと」にまとめませんでした。皆さんで書いたものをそれぞれ探っていくと、すべて繋がっているのではないかと、ということで話し合いをさせて頂きました。</p> <p>まず基盤整備について、基礎的都市機能の1つである排水機能がないということで、これは岩瀬の海岸道路の一部の近くに排水がないんだよという意見がありました。これは下の防災にありますように、津波ハザードマップ、市の指導に寄ります防災対策もしたらどうかというところにも繋がってくると思ひまして、矢印で繋がさせて頂きました。</p> <p>それから福祉の独居老人。これは自宅で亡くなってしまっ、しばらくして発見された、というようなことも多々出ているということで、これも重要な問題だということで、これも防災に繋がってくるのではないかと。防災の中にも、要支援の制度等がありまして、ここに要支援で登録を行っている方に、独居老人の方もいますので、繋がってくるだろうと。</p> <p>それから教育と環境。こういった部分の中に、図書館だとか各地域にある地域防災会、そして環境では犬の糞尿が垂れ流しになっていて、道路等にも落ちています。</p> <p>それから空き家対策や市街環境美化、これは雑草やゴミ等による火災が発生することに繋がる。</p> <p>そして人口減少の話が出ておまして、特に若者の出生率が低いのではないかと。こういったものが、全体的に関係する中で、富津市のまちづくりに大きな影響を及ぼしているだろうということで、話がかなり出たわけですが、これらを1つに総まとめにしまして、矢印で繋がさせて頂きました。</p> <p>それから議会・行政のところでは、議員の活動が良くわからないということで、もっと議員の活動を見える化して、もっともっと情報発信をいっぱい欲しいというお話を頂いております。</p> <p>それから富津市の住みやすいまちづくりということで考えたときに、やはり富津市が観光で行くんだということを示したときに、これらのものが全てに繋がって富津市の魅力の低下になってしまっている。この魅力を上げていくことによって、富津市の観光、富津市のまちづくり、美化、こういったものすべてに繋がって富津市が良い方向で動いていこう。こういった形で整理させて頂きました。そういったことで、「自分たちで出来ること」「行政・議会にお願いしたいこと」には敢えて書きませんでした。</p>

【3日目2グループ】模造紙記載内容



自分たちで出来ること
行政・議会にお願いしたいこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算配分の明細が開示されていない。情報公開を進めてほしい。(基準を明確に) ・ 支出先を全部出してほしい。議員が個々に情報を出すべき。見たい人がいつでも見れるように、公金の使い道を。仕事をしていない議員は辞めるべき。
ポストイット
<p>【津波対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高台タワー等を設け、安全安心面の向上。 <p>【地域活性化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富津大好き人を増やしたい。子どものときから富津市で生きていくように。 ・ 人口を増やす。 ・ 観光資源の開拓。 ・ 少子化を止める。 ・ 休耕地の有効利用。 ・ 市に元気、活気がない。

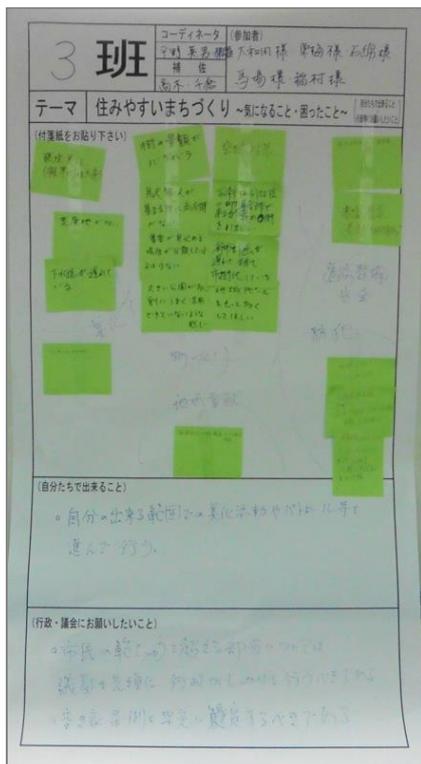
<p>【交通インフラについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地の整備。 ・ JRの複線化。 ・ 道路の整備。 ・ 湾口道路を作るべき。 ・ 市道の整備。 ・ 市を縦貫、横断する道路の整備。 <p>【交通弱者対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 弱者が気になる。(買い物、乗り物、生活、就労、等) ・ 公共交通の整備(チケット制) ・ 交通の方針。

<p>【議会・市職員について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市議会議員の役割が不明。 ・ 建物について、減価償却制度を作る。 ・ 市の職員にサービス精神がほしい。(ニーズに合った仕事を) ・ 見守り等をやる中、あいさつを交わす機会とする。 ・ 支出の削減の方法。 ・ 予算開示を細かく。 ・ ふるさと納税。控除額が分からない。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の統廃合と有効利用。 ・ 放射性廃棄物の受け入れ。

【3日目2グループ】模造紙記載内容（続き）

発表内容	
 <p>(進行・発表役) 渡辺 務 議員</p> <p>(補佐役) 山田 重雄 議員 福原 敏夫 議員</p>	<p>まず皆さんに付箋で書き出して頂いたものを大きく分けますと、まちの活性化をどうするか、どうすれば人口を増やせるか、少子化をどうやったら止められるか、もっと富津を好きな人をどうやったら増やせるか、等を勧めてもらいたいと言ったような要望が出ました。</p> <p>それからお年寄り・弱者に対しての公共交通の整備というところで、もうちょっと何とかならないのという意見が出ました。また JR の複線化だとか、市を縦断・横断するような道路を整備してくれとか、それから中心と核となる市街地を造ったらどうか。それから学校の統廃合の話も少し出ました。</p> <p>それとですね、一番多かった意見として、行政と議会の在り方が良くわからない。それから議会がどんなことをやっているのか。行政がどんな計画を立てて、どんな行動をしているのかが良く見えてこない。要はですね、もっと情報を開示しろよ、といったような意見が出てきました。</p> <p>私は思ったのですが、地域性があるって、先日行った2地域とも違ったイメージがあって、例えば鳥獣被害の話題は今回出てこなかったんですね。学校の統廃合なんかもそんなには意見が出なかった。これも地域性だなと。私が一番思ったのは、地域には地域の課題があって、それぞれ市民の皆さんの持っている問題意識というものは違うんだと、この3日間ですごく感じさせて頂きました。</p> <p>その中で、1つだけ絞って議論を深めさせて頂いたのが、情報に関してですね。行政と議会がどうやって市民の皆さんとアクセスしていくか、コンタクトをしていくかということに関して、しっかりやれよと、厳しいお叱りを頂きました。</p> <p>具体的にはですね、予算配分の明細が開示されていないので、細かく出せ。情報公開を勧める。何をどこに払ったか、補助金・助成金、契約に関してでもですね。要は財政を中心にお金の動きをもっとはっきりしたらどうかと。ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、予算書・決算書と公開はされているのですが、款・項・目までしか出ていないので、もっと細かいところまで見れるようにして、自分たちが見たい情報を手軽に見れるように、公金の使い途をもっと分かるようにしてほしいという、これはやっぱり大きな問題かなと。</p> <p>3か所で市民の皆さんと意見を交わさせて頂く中で、やっぱり情報公開の在り方、開示の在り方が大きな問題なんだなと思いました。1つ示唆的に仰って頂いたのが、議員が個々にで良いので、それぞれの地域で良いので、もうちょっと自分たちの有権者、地域の方たちに、こういったことをやっているんだよ、というのを公開していく、知らせていくことをやっていくべきだと感じました。</p> <p>私たち議員の中には、ホームページやインターネット上で情報公開をしている方もいますし、個人的に議員活動報告をしている方もいますが、それをもっともっとパーソナルに進めていったらどうかというご意見を頂きました。</p>

【3日目3グループ】模造紙記載内容



自分たちで出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の出来る範囲での美化活動やパトロール等を進んで行く。
行政・議会にお願いしたいこと
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の範疇を超える部分については、議員を先頭に、行政がしっかりと行うべきである。 ・空き家条例を早急に策定するべきである。
ポストイット
<p>【環境美化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑草刈りは大事。 ・荒地が多い。 ・下水道が遅れている。まだまだ通っていないところがある。 ・野良猫のエサやり。 ・まずは簡単な身の回りのことに対する共同ボランティア作業を始めよう。(草刈り等) ・市民のモラル向上が必要不可欠。きれいにしようとする、ゴミを捨てられなくなると苦情を言われたことがある・・・。 ・自分たちの近所の草刈りはやっているが、せめて他市等から観光に来る公道ぐらいは市がしっかり草刈りしてほしい。(観光面・治安面の悪化を防ぐ) 市が率先して市民の見本になってください。 ・草刈り機のレンタルや使い方の講習会を開いたらどうか。

<ul style="list-style-type: none"> ・自治会ごとにボランティアを競わせたらどうか。(市区長会議等で提案する) 例えば、ゴミ拾い等。 <p>【道路について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤道や青道の売却を進めたらどうか。 ・富津中学校への通学路。特に部活などをやっている生徒の帰宅時間帯において薄暗くて危険ではないか。街路灯等を検討してほしい。 <p>【防犯について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご近所パトロールを行っている。雨戸が1週間閉まりっ放し、車が移動していない家があったら、訪問して確認する等している。 ・交通安全推進隊を行っている。小学生の登下校時間帯の見守りパトロール。(大堀2区、1区、青木地区) ・交通安全シルバーリーダーを編成している。(大堀2区) <p>【自治会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しく引っ越してきた住人が、自治会に迎え入れられにくい雰囲気がある。(よそ者扱いされる等。今はだいぶ変わってきたが・・・) ・新規居住者や進出企業の定住者から意見集約をしてみたらどうか。 ・遠慮せずに話し合いが出来る環境づくりを。

<p>【まちづくりについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富津地区、大佐和地区、天羽地区、どれも同規模のまちなみが、逆に富津市の中心がどこかわからない状況を生んでいるのでは？ ・飯野陣屋の濠をしっかりと整備して、水を流し、魚でも放流すれば、立派な散策路になるのではないか。 <p>【議員・行政への要望について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員空白地域の市民の要望の吸い上げの仕組みづくりを。(富津・川名・篠部エリア等) ・条例化する。空き家対策、猫のエサやり、まちの美化対策、等。 ・市役所内に専門部署を作るべき。担当が変わると、相談事がうやむやにされたことがある。そのようなことのないような体制づくりを希望します。 ・政務活動費を増やしたが、あまり使っている議員が少ないような・・・。増やした意味はあったのか？ ・管理できないぐらいの公共施設の数。しっかりと脈わせて維持費をカバーできるぐらいの効果を期待します。 ・空き家対策をなんとかしてほしい。台風が来るたびに、近所の人たちで瓦等が飛ばないように、ブルーシート掛け等をしている。市に現状を伝えても難しいの一言。条例を作り、対応できるようにしてほしい。
--

【3日目3グループ】模造紙記載内容（続き）

発表者・発表内容	
 <p>(進行役) 平野 英男 議員 猪瀬 浩 議員</p> <p>(補佐・発表役) 千倉 淳子 議員</p> <p>(補佐役) 高木 一彦 議員</p>	<p>皆様のご意見をまとめますと、まちの美化活動について、それから大きな意味でのまちづくりについて、それから道路整備等について、それから安全の確保についてということ、防犯について、それから地域貢献について、ということで5つに括りましたが、結局どこを話し合っけていきましたも、全部1つにまとまってくるね、ということで、全部まとめましたものが、それぞれが重なってくるね、という図になっています。</p> <p>そして皆様の自己紹介の中で、本当にお一人おひとりがご自分の出来る、地域の美化運動やパトロールとか、まちづくりについてたくさんの議論や活動をしてきているということに、まず私たち議員は頭が下がる思いでした。</p> <p>その中で、一番の美化について、まちづくりというテーマでディスカッションに入りました。</p> <p>このまちの、外からお見えになられて長く住んでいる方の意見として、この市の特徴として、同じぐらいの規模の地区が点在していてメインとなる場所が少ないね、とか。今は良くなったけど余所者が入ってくるということに抵抗があって、余所者は帰れと言われた時期もあった等、話が出ました。</p> <p>そういったこともありながら、皆さん、まちを1つにしようと、どの立場の方も考えて動いて下さっているんだと感じました。</p> <p>そして、まちづくりはひとつづくり、という言葉の中で、環境美化は本当に大切で、まず住民同士が競ってでも自分のまちをきれいに出来るような、そんな環境を作っていけないだろうか、なんていうお話も頂きました。それには区長さんだとか、まちの代表として立っている方などのご協力を頂きまして、それぞれのまちが、自分のところのために、どんなことをしているなんてことを競いながら、自分たちの地区をきれいにしていこう、ということが第一歩だろうと。</p> <p>そうは言っても、公共の土地について、雑草が刈れているだろうか。外から来た車が草ぼうぼうな道路を走って、この富津市に魅力を感じてくれるだろうか、というご指摘も頂きました。</p> <p>あとは空き家を本当になんとかしなきゃいけないね。美化の話から出てきたのですが、こういったところも検討していかなくちゃねという感じになりました。ある地区については、1週間にずっと雨戸が閉まっているところがあつたら、パトロールの際に声を掛けたりとか、いろんなことをしたりして、地域の方たちのことを気にしてるよと。また空き家が本当にボロボロになってしまっていて、地域の方たちや消防の方たちと、台風の時なんかはロープで被害がないようにしているよとか。それを市に言っても、なかなかそれに対しての動きがないよとか、ということで、皆様が活動している中での、生の困っている声というものを聞かせて頂きました。</p> <p>そして最後に、自分たちで出来ること、行政・議会にお願いしたいこととして、自分たちで出来ることはパトロールや美化活動はこれからもやっていくよ。どんどん広げていくよ。その上で、市民の範疇を超える部分については、議会を先頭に、行政がしっかりと行ってもらえるようにして行ってよ、とお叱りというか、叱咤を頂いたところでございます。</p> <p>それから空き家についても、条例を早急に策定すべきだ、ということを中心に刻んで帰ってくださいね、というお願いというか、ご指摘を頂きました。それについては私ども議員としては、しっかり聞かせて頂きました。</p>

【3日目4グループ】模造紙記載内容

4 班
 コーディネータ (参加者) 三木 河崎 田中 森橋
 補佐 山 小坂
 永井

テーマ 住みやすいまちづくり～気になること・困ったこと～

(付箋紙をお取り下さい)
 富津公園の北海面の門をもう少し開けてほしい。
 富津公園の路上駐車をなくすため、駐車場を広げてほしい。
 富津公園のゴミを捨てないでください。
 富津公園の海を都会から来やすい観光地にしてほしい。
 富津公園の第一海堡の保護活用。
 富津公園のシャワーを付けてほしい。
 富津公園の遊休農地の活性化。
 富津公園の防災無線が聞こえませんか。
 富津公園の市内への新築住宅が少ない。
 富津公園の君津駅南口からの県道の早期完成。
 富津公園の家の周りが草ぼうぼう。農業が壊滅的。
 富津公園の最近市職員の態度(対応・やる気)が良くなった。
 富津公園の車の渋滞がないのが良いです。
 富津公園の私は富津市、好きです。
 富津公園の海産物が豊かで、新日鉄近くで鉄豊か。

自分たちで出来ること
 富津公園の観光情報提供
 富津公園のルール＆マナーを守ることを徹底
 富津公園の市外の方に魅力を感じて頂くために、行政含め、在住市民は自ら出来ることの努力を継続する(見直し、是正)

行政・議会にお願いしたいこと
 「(仮称) 空き家対策室」の設置
 行政や漁協、利用者の話し合いの場づくり
 インフラ整備
 今回3会場で頂いた気付きに即対応できる行政づくり

ポストイット
 【観光について】
 富津公園の中にシャワーを付けてほしい。
 富津公園の北海面の門を開けてほしい。
 ジェットスキーの出艇地をもう少しだけ広げてほしい。
 富津公園の路上駐車をなくすため、駐車場を広げてほしい。
 富津の海にゴミを捨てないでください。
 また貝が採れるような海にしたい。
 花火大会の場所が今までより、すごく良いと思います。
 富津の海を都会から来やすい観光地にしてほしい。
 第一海堡の保護活用。

自分たちで出来ること

- ・空き家についての情報提供。
- ・富津を愛し、ルール＆マナーを守ることを徹底。
- ・市外の方に魅力を感じて頂くために、行政含め、在住市民は自ら出来ることの努力を継続する(見直し、是正)

行政・議会にお願いしたいこと

- ・「(仮称) 空き家対策室」の設置。
- ・行政や漁協、利用者の話し合いの場づくり。
- ・インフラ整備。
- ・今回3会場で頂いた気付きに即対応できる行政づくり。

ポストイット

【観光について】

- ・富津公園の中にシャワーを付けてほしい。
- ・富津公園の北海面の門を開けてほしい。
- ・ジェットスキーの出艇地をもう少しだけ広げてほしい。
- ・富津公園の路上駐車をなくすため、駐車場を広げてほしい。
- ・富津の海にゴミを捨てないでください。
- ・また貝が採れるような海にしたい。
- ・花火大会の場所が今までより、すごく良いと思います。
- ・富津の海を都会から来やすい観光地にしてほしい。
- ・第一海堡の保護活用。

【行政対応について】

- ・市の職員の市外居住者が多い。
(ふるさと納税してますか?)
- ・市の予算に余裕が出てきたということなので、市の借金を国に払うことは出来ないのですか? (早期償還)

【日常生活・公共交通について】

- ・特に老人の足(タクシーの開業)
(大貫地区)
- ・下水道を作ってほしい。
- ・君津市とのつながりの道路があまりにも違いすぎます。
- ・年を取って車が使えなくなったら、どうしようかと思えます。
- ・道路脇のU字溝の蓋を直してほしい。

【良い点について】

- ・空き家の早急な対策。
- ・遊休農地の活性化。
- ・防災無線が聞こえませんか。
(安全安心メールの活用を促す)
- ・市内への新築住宅が少ない。
(君津駅南口からの県道の早期完成)
- ・家の周りが草ぼうぼう。農業が壊滅的。
- ・最近市職員の態度(対応・やる気)が良くなった。
- ・車の渋滞がないのが良いです。
- ・私は富津市、好きです。
- ・海産物が豊かで、新日鉄近くで鉄豊か。

【3日目4グループ】模造紙記載内容（続き）

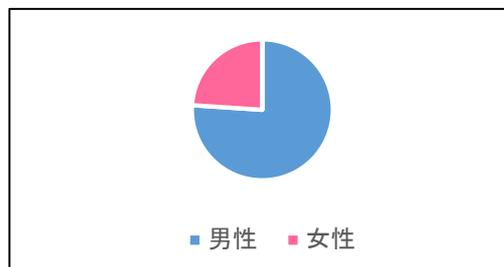
発表者・発表内容	
	<p>今日この会場で3会場目ですが、今までで一番多く意見が出たのが、このグループでした。また一番お褒めの言葉を頂いたのも、このグループでした・・・と言っても、4つでしたが。大変ありがたく拝聴させていただきました。</p> <p>このようにたくさん意見が出たのですが、大別しますと、富津市の観光に関する事、生活に直結すること、それ以外、そして良い点と、4つにグループ分けをしました。富津公園に関する提言、第1海堡の活用、休耕地の利活用、とか、あとは天羽の会場、大佐和の会場とも共通しますが、やはり交通に関する不便さと改善する声、また先ほど第2グループの発表についても出ましたが、この会場にて初めて言われた意見として、空き家の対策について、あと下水道についての意見が初めて出てきました。やはり広い富津市、会場によって出てくる意見が違うんだなということを感じました。</p> <p>その中で、お褒めのお言葉として、オブザーバで来ている市の職員の方が後ろにいますが、最近市の職員の方の対応・やる気が良く見られるようになったといったような意見も頂いております。</p> <p>あとこれは微妙なんですけど、渋滞がなくて良いね、という意見、素直にお褒めの言葉として取っておきますが、諸々出てきた中で、トータルで1つ、ちょっと表現が適切でないかも知れませんが、元々富津市在住じゃない方の意見として、空き家の回収に関して非常に問題意識と解決策に勉強している方がいました。一方、もともと富津市に住んでいる方の意見として、住めば都、そんなに困っていることはないよと言うのもありました。</p> <p>とは言え、出てきた問題に対してこれから富津市を良くするために、私たちの班としてまとめさせていただきますと、空き家対策の、仮称で空き家対策室を行政の中に設置しなさい、と。そうすれば市民から空き家の情報を上げて、そうすることによってまちの景観だったり、不審火だったりの防止にもなるということで、住民からは情報の提供、そしてそれを受けて素早く動く行政の体制を、早急に起こしてもらいたいという意見が出ました。</p> <p>またこれも表現が適切でないかも知れませんが、地元の方・地元じゃない方、特に観光面に関して、富津市に遊びに来てくれた方を受け入れ、そしてそういった方たちの他所の意見を耳にいれて、より良くするための話をする場を行政が中心となって作っていかなければ、富津市の魅力というのはどんどん減少していってしまうよと、言うようなご意見を頂きました。</p> <p>その中で、自らが出来ることとして、やはり関わりを持った富津市に対して、富津愛を持ってですね、ルールとマナーを遵守して富津に足を運んでいただく、これに尽きるのではないかと。</p> <p>総括的には、やはり3会場を通じて16人いる議員が、皆様からいろいろなお褒め・叱咤激励を頂きました。それに対して早急に活動出来る、対策出来る、土壌づくりをしていくことが大事なんじゃないかなと思います。</p> <p>最後に、キーワードは他所の方を受け入れる体制づくり、これに尽きるのではないかなと感じた今日の討議でございました。</p>
<p>(進行・発表役) 三木 千明 議員</p>	
<p>(補佐役) 永井 庄一郎 議員 岩本 朗 議員 諸岡 賛陸 議員</p>	

第3章 アンケート結果について

1 参加者アンケートまとめ (参加者80名中71名回答/回答率88.75%)

Q.あなたの性別は？

	11月15日	11月16日	11月18日	合計	割合
男性	20	20	14	54	76.1%
女性	9	6	2	17	23.9%
未回答	0	0	0	0	0.0%
合計	29	26	16	71	-



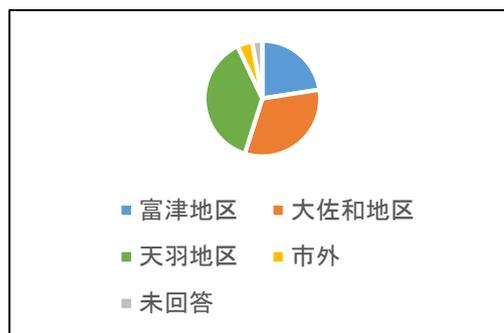
Q.あなたの年代は？

	11月15日	11月16日	11月18日	合計	割合
10代以下	0	0	0	0	0.0%
20代	0	0	0	0	0.0%
30代	0	0	0	0	0.0%
40代	1	3	1	5	7.0%
50代	1	2	0	3	4.2%
60代	13	15	7	35	49.3%
70代以上	14	6	8	28	39.4%
未回答	0	0	0	0	0.0%
合計	29	26	16	71	-



Q.お住いの地区は？

	11月15日	11月16日	11月18日	合計	割合
富津地区	2	4	10	16	22.5%
大佐和地区	0	19	4	23	32.4%
天羽地区	26	1	0	27	38.0%
市外	0	2	1	3	4.2%
未回答	1	0	1	2	2.8%
合計	29	26	16	71	-

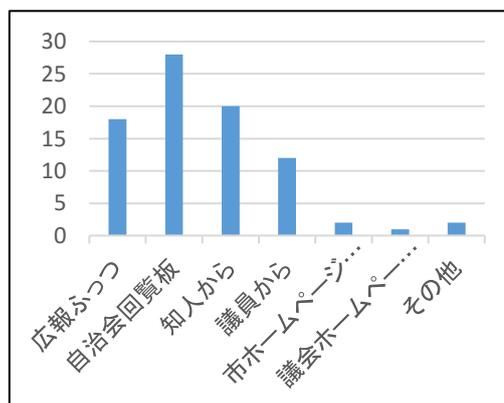


(市外の内訳)

- ・ 君津市 (市外・40代・男性)
- ・ 君津市 (市外・40代・男性)
- ・ 東京都八王子市 (市外・40代・男性)

Q.今回の議会報告会をどのように知りましたか？(複数回答可)

	11月15日	11月16日	11月18日	合計	割合
広報ふつつ	7	5	6	18	21.7%
自治会回覧板	15	9	4	28	33.7%
知人から	8	8	4	20	24.1%
議員から	3	5	4	12	14.5%
市ホームページから	0	2	0	2	2.4%
議会ホームページから	0	0	1	1	1.2%
その他	0	2	0	2	2.4%
合計	33	31	19	83	-

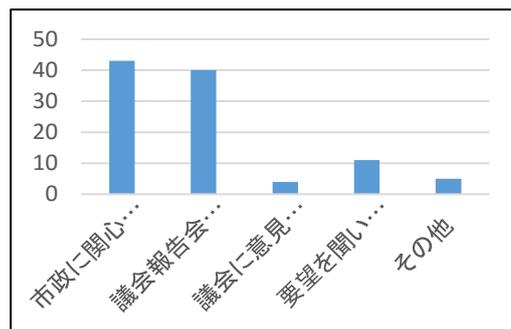


(その他の内訳)

- ・ こんな催しがあると知らなかったのですが、興味が出たので。(大佐和地区・50代・男性)
- ・ 区長から (大佐和地区・70代以上・男性)

Q.議会報告会に参加した理由は？(複数回答可)

	11月15日	11月16日	11月18日	合計	割合
市政に関心があったから	20	13	10	43	41.7%
議会報告会に興味があったから	20	12	8	40	38.8%
議会に意見があったから	1	1	2	4	3.9%
要望を聞いてもらいたかったから	4	6	1	11	10.7%
その他	1	3	1	5	4.9%
合計	46	35	22	103	-

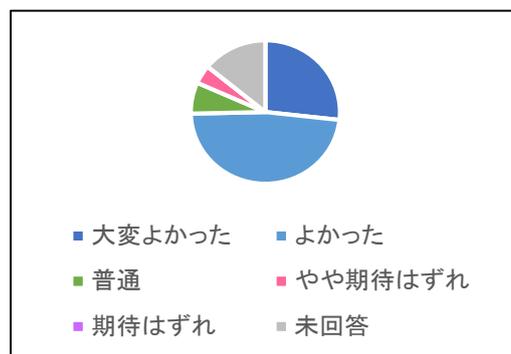


(その他の内訳)

- ・ 新人議員6人誕生による議員間の空気に活が見えるかと思ったから。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 区長の要請(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ 先輩から誘われて(富津地区・60代・男性)

Q.議会報告会に参加した感想は？

	11月15日	11月16日	11月18日	合計	割合
大変よかった	6	7	6	19	26.8%
よかった	15	14	5	34	47.9%
普通	2	2	1	5	7.0%
やや期待はずれ	1	2	0	3	4.2%
期待はずれ	0	0	0	0	0.0%
未回答	5	1	4	10	14.1%
合計	29	26	16	71	-



(感想の内訳)

- ・ 市役所をお願いする事が多いですが、宜しく願います。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 今まで市民の声を出すところがなかった。納得できるまで話し合うことが必要。(天羽地区・60代・女性)
- ・ 色々と意見が出てきているので、議会でまとめて市政に提言してほしい。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 雑談から良い案が！！(天羽地区・60代・男性)
- ・ この報告会の形はいいかも。繰り返し実行することが大切。良い意見は雑談の中にあり。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 意見交換の時間が短い。全てにおいて時間が足りない。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 困っていることが書けたから。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 議員と市民が共に話し合える機会が良かった。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 続けてほしい。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 今回の方式に馴染めるかな？(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 第2部について、意見を聞き、発表 → 行政へ要望 → 処理。手法はお任せするとしても、今回のようなタイプ・手法は良いことだと思います。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 具体的なテーマを設定して事前準備できるようにして時間に余裕を持たせてほしい。時間に追われ、わざわざ忙しなくて、ディスカッション出来る空気こそ活性につながる。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 時間が足りない。今回の方法だと問題が総括的になってしまう。各班ごとにテーマを決めたほうが充実した会になると思う。(天羽地区・60代・男性)
- ・ コミュニケーションができた。大変だけど、この研修の形は良いと思う。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 今後も参加者との意見交換をしながら報告会を進めていただきたいです。議員さんの顔が見えて良かったです。(天羽地区・70代以上・女性)
- ・ 小グループでの話し合いで各々が活発に発言できたこと。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 要望が出せた。色々な意見が聴けた。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 時間の関係もあったかと思いますが、良くわからなかったのが残念です。行政に携わったことのない市民なので、その市民にもっとわかりやすくなる例えとか、行政に携わる方々の理解を示し、分かっていない人にも分かるように心掛けていただくと、良くなると思いました。(大佐和地区・50代・男性)
- ・ まだ住民となって日は浅いのですが、今日の発表は普通だと思いました。これからは期待致します。(富津地区・70代以上・女性)
- ・ 若い人たちに参加してもらうにはどうしたらいいのか。この回をもっと市民の皆さんにアピールして輪を大きくして、みんなの富津市を作って行きたいと思いました。(大佐和地区・60代・女性)
- ・ 市民参加による行政への要望や意見交換等、非常に有意義な時間だった。(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 「熟議」をすとは思っても見なかった！！今後はいろんな人、いろんな場で出来ることを期待しています！！(大佐和地区・50代・男性)

- ・ ディスカッション方式での話し合い、また議員と面と向かって意見が出来たことは非常に良かった。今後も進めてほしい。
(進行時間は確実に決めて下さい)ダラダラ感が・・・。(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 自由な意見交換が出来た。将来に向けた合意形成には必要なことだと思う。(富津地区・60代・男性)
- ・ 地域の職を超えた方たちとのディスカッションは有意義でした。
知らなかった富津市内の問題が分かった。(大佐和地区・60代・女性)
- ・ 定期的に計画をし継続をお願いします。
※若い世代の人たちの意見を聞くことも検討してほしい。(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 市政に関心のある市民や議員の方々との意見交換できましたこと、
それぞれの立場をまず理解し合うことからスタートすると思います。お疲れ様でした。(大佐和地区・70代以上・女性)
- ・ 議員の方々の富津市を良くしようとする熱意を大変感じました。以後もよろしく。(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ 報告会の内容がこれだけなのかという感じで、がっかりした。
もっと深い内容をお話してほしい。オープンにしてください。(大佐和地区・60代・女性)
- ・ この企画は是非続けてほしい。(大佐和地区・70代以上・女性)
- ・ 今になってガチガチやること自体おかしいと思う。
今までの議員は何をしていたのか、何期も...!!(富津地区・60代・男性)
- ・ 参加者の増員を考えてほしい。(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ もう少し市民の参加を増やしたほうがよい。(富津地区・40代・男性)
- ・ 報告が簡潔で良かった。
報告→意見交換という形式は良い。(市外・40代・男性)
- ・ 市民の細かい意見が聞けて良かったと思います。(市外・40代・男性)
- ・ やや時間不足の感じがありました。(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ 時間が少し足りないと思います。(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ 新しいスタイルの会で、議員の先生方とお話ができ、ありがたかった。(大佐和地区・60代・女性)
- ・ 多少の質疑時間を取ってほしかった。(富津地区・60代・男性)
- ・ 次回も参加したいと思います。(富津地区・70代以上・男性)
- ・ 市議会の活動が少し分かって良かったです。
あまり仕事をしていないのかなあと感じていました。(富津地区・60代・女性)
- ・ 新しい方法(グループ化)で良かった。(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 富津市議会議員の皆様、これからも頑張ってください。(市外・40代・男性)
- ・ 全員参加の形になったから(富津地区・60代・男性)
- ・ 今後も続けてほしい。年2～3回ぐらいで。(富津地区・70代以上・男性)
- ・ 少しは議会の中に入った気がします。ありがとうございました。(富津地区・60代・男性)

Q.その他、ご意見・ご感想をお書き下さい。

(その他の内訳)

- ・ 自分は1グループでした。皆などと大変良い話が出来て良い報告会でした。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ まだまだ災害について等、いろいろな問題があります。
お忙しいことと思いますが、このような機会を今後も作ってほしいと思う。(天羽地区・60代・女性)
- ・ 今後も続けて、多くの地域の人が参加出来るようにしてください。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 出席して勉強になりました。(天羽地区・70代以上・女性)
- ・ 行政の方に全てを任せるだけでなく、今回のように自分たちのこととして
皆で考え、住み良いまちにしていけることは楽しいことであり、
行政にも興味をもて素晴らしい試みと思いました。(天羽地区・70代以上・女性)
- ・ なるべく早く結果を出してほしい。(天羽地区・40代・女性)
- ・ なぜ出来ないか!! したら出来るか!! 出来ないで終わらないことが大事。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 議員の皆さんとの実質的な意見交換の場が必要です。
市民の意見集約の場の比重が多いように感じます。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 時間が短かった。でも良かった。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 良い企画だった。もっと人を集める方策を。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 資料説明の話し方の研究が必要と感じた。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 住み良い安心・安全な地区を目指して、防災関係の話題が多くなってました。
国・県初め、対応を下させて頂いておりますが、かつて家屋の裏山の防災工事を県補助
地山事業で行いました。受益者である地主は15%ぐらいの負担だったと思います。
県75%、農林水産部所管君津地区は中部林業事務所。
特に天羽地区は山林が多く、まだまだ危険な家屋の裏山があると思います。
公共で100%実施いただけることに越したことはありませんが、負担金を出しても
工事してほしいという人たちもいると思います。現在のこの制度は残っているのでしょうか？
このような地区・場所にお住いの人は、現在どのような考えを持っているのか、
調査いただけると幸いです。(天羽地区・60代・男性)

- ・ グループワークの進め方が不慣れで、進行が良くなかった。
議会と市民が見える関係で意見を交換できたのは良かった。
議会報告の中で議員報酬を削減したとの報告があったが、金額の提示がなく、いくら削減したのか分からなかった。議員報酬は削減しても、政務活動費を増額したのでは？
ホームページで政務活動費の内訳を閲覧したが、全然利用していない議員さんもあり、
何の活動をしているのかと怒りたくなった。(天羽地区・50代・女性)
- ・ 議会と行政の密なる連携強化による隠れた潜在値を把握した上で大変革を断行すべし。
改革は世界の潮流であるのは、発信者の言う通りではないか？
市民たち・市議たちの結果を重視した市民目線の声を聞くことの対話が急務ではなかったか。(天羽地区・70代以上・男性)
- ・ 初めてこのような会に参加させていただき、議員の方々のご苦労を知りました。
いろいろ意見を述べることもでき、良い会でした。
市の方言を大切にしてほしいです。戸面原(とづらばら)ダムなど。(天羽地区・70代以上・女性)
- ・ 火葬場移転を巡って費用の件で畳冷の声を聞きます。
議会の費用のチェックを念入りに願います。(富津地区・60代・男性)
- ・ 収入増(長期)を考える。変更への対応。
防災訓練も区や地域で行う。(天羽地区・60代・男性)
- ・ 一方的な報告でなく、今日のような市民参加の形で継続していただき、顔の見える
議会運営をしていただきたいです。市民ももっと市政に参加しないといけないと思った。(天羽地区・70代以上・女性)
- ・ 参加人数が少ないと思います。多々の市民に来てもらう工夫が必要と感じました。
市民の声をたくさん聴いていく事が大切です。地域の会合等に議員が積極的に
参加して生の声を聴いていく努力を切に希望します。(天羽地区・60代・女性)
- ・ 意見を出来るだけ実行してほしい。(天羽地区・60代・男性)
- ・ おもしろかった。(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ 祖父・父と富津市でお世話になりましたが、身近に居てくれたことで、人間は肩書きや
役職で大変にはなるが、その人自身がえらいというわけではないと言うことを身に染みて
感じています。どうい人間が偉いのか、豊かなのかと言うことを、しっかりと考えるのかと
言うことを気にしながら生きられるしになってもらえたいと思います。(大佐和地区・50代・男性)
- ・ 新しい議員さんも増え、富津市に新しい風が吹き始めたのを感じました。
皆さん、体をこわさないように、富津市のため、自分のために頑張ってください。
今日はありがとうございました。(大佐和地区・60代・女性)
- ・ 選挙のたびに言われるが、今度こそ地場産業の発展にもっと力を入れてほしい。
歳入をもっと増やすよう知恵を絞ってどんどん歳入を伸ばしてほしい。(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 今回のような会議方法の方が市民の声をより集約できるのではないか！！(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 自らが参加して住みよい魅力あるまちづくりの一環になれば良いと思うので、
もっと大々的にPRして報告会を開催してほしい。(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 富津経営改革会議の答申がなされて、その後どのようになったかが知りたかった。(大佐和地区・50代・男性)
- ・ 問題点が多くあります。中期・長期計画を確実に進めてほしい。(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 富津岬北側海浜における車両等の進入対策とゴミの不法投棄
(廃棄物処理法違反)対策で実効ある措置をお願いしたい。(富津地区・60代・男性)
- ・ 多額の予算を伴う市の事業を市民に必ず公開してほしい。(市民の税金です！)
広報での財政の公表についても各費用を市民1人あたりの額を出していただけたら
分かりやすいと思う。(大佐和地区・60代・女性)
- ・ 議員さんからの議会報告等が理解しやすかった。
他の地区の問題点、参考になりました。(大佐和地区・60代・男性)
- ・ 今回の意見等について如何に具体的に実施出来るかを見ていきたい。
全体での質問カットはどういう理由か？他の人の意見を聞くことで参加者が
共有できるのではないか？
財政問題で政務活動費引き上げの取り組みを記載されていないのは
都合の悪いことは記載しないということなのか？(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ 予算を若い人が生活しやすく富津市に住みたくなるよう使ってほしい。誘致した会社は
富津市に社宅を造っていただき、少しでも人口を増やしてほしい。君津駅～橋～
西大和～県道までの広い道路を早く造って、宅地造成をしたほうが良いと思います。
若い人が家を建てようと思う場所づくりをしてほしい。君津止まりが多いので。(大佐和地区・60代・女性)
- ・ 区で何かをしてもらうのに予算がないの一言で終わり。後になってみると、税収は
富津市は良好だったとのこと。議員、市長が目くら判で税金の無駄遣いの一言を思う。
4年間ギッシリやること。若者に負担増とならないように介護も生活保護も老人は
我慢すること。(富津地区・60代・男性)
- ・ 富津公園からふれあい公園は、他紙から比較しても自慢できるものだと思います。
もっと有効活用をしたらどうでしょうか。(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ 住みやすいまちにするには、道路やゴミステーション等の問題があることがわかりました。(富津地区・40代・男性)
- ・ グループ討議形式、全員が意見(参加)出来るので良い。(市外・40代・男性)
- ・ ご苦労様でした。熱意が十分感じられました。(大佐和地区・70代以上・男性)
- ・ 市民に分かるように議会の内容を示したらどうですか。
1)議員の活動内容を明示したらどうですか。
2)議員提出の事案がほとんどないのでは・・・具体的に示したらどうですか。(大佐和地区・70代以上・男性)

- ・若い世代も、私たち世代にとっても、住み良いまちづくり、安心して暮らせるまちづくりを実現化するために、いつまでに、何を、どのように、進められるのか、本気になってほしいです。弱者がたくさんいます。形に見える化を！！
今後も私たちの応援団としてご活躍を期待しています。
市に元気がほしい。日々是好市になりますように。(大佐和地区・60代・女性)
- ・参加者が予想以上に少なく残念！(富津地区・60代・男性)
- ・いろいろ大変な問題がありますが、富津市が良くなる様お願いします。(富津地区・60代・女性)
- ・自分の意見が通ることを念じます。(大佐和地区・60代・男性)
- ・富津公園内の使い方を、富津市で管理できるようにしてください。(市外・40代・男性)
- ・今回出席出来て大変良かったです。(70代以上・男性)
- ・会議を時間で終わりにしないよう、もっと意見を聞いてもらいたい。(富津地区・70代以上・男性)

富津市議会報告会 2016

【担当】議会改革推進研究会

会 長 石井 志郎
副会長 猪瀬 浩
会 員 鈴木 幹雄
渡辺 務
平野 英男
三木 千秋
高木 一彦

(総合企画・編集) 猪瀬 浩
(報告書編集) 三木 千秋
高木 一彦

【報告書作成日】平成 29 年 1 月 25 日